

# 現在の感染・療養状況等について

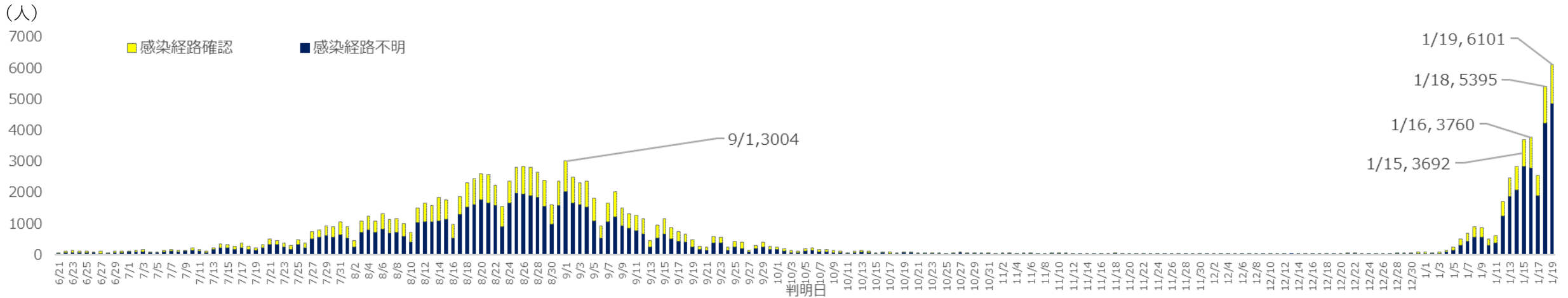
大阪府健康医療部

1	陽性者数等の推移	P3~10
2	年代・居住地・感染経路等	P11~16
3	感染エピソード	P17~22
4	感染状況とワクチンの接種状況	P23~24
5	入院・療養状況	P25~31
6	重症・死亡例のまとめ	P32~38
7	感染拡大に伴う取組み等	P39~41

# 1 陽性者数等の推移

# 陽性者数の推移

◆ 1月15日以降、連日過去最多となり、1月19日には6,101人の陽性者を確認。  
 第五波では、100人前後から過去最多の3,004人となるまでの期間は約2か月だったが、第六波では2週間弱で3,000人に到達。

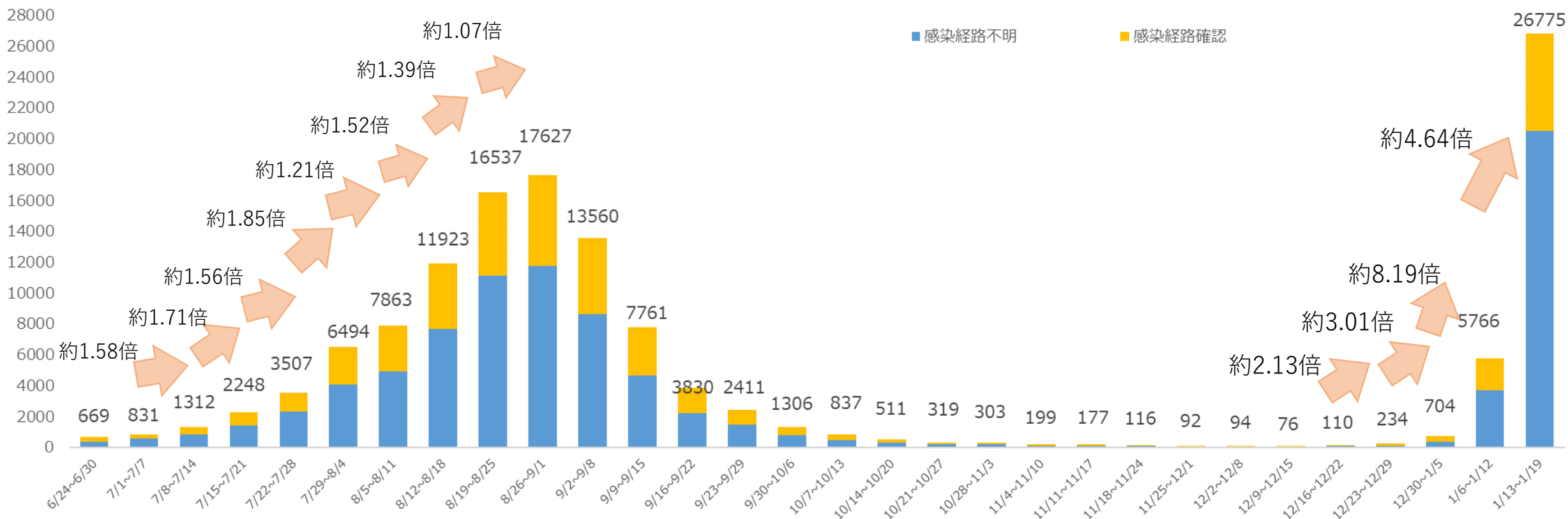


- 6月21日 緊急事態措置解除・まん延防止等重点措置適用  
 重点措置を講じるべき区域(33市)時短要請(20時まで)  
 重点措置対象区域外(10町村)時短要請(21時まで)  
 ※酒類提供は原則自粛。  
 ただし、ゴールドステッカー認証店舗等で、同一グループの来店を原則2人以内は提供可能(11時～19時)  
 ※区域外は20時  
 カラオケ設備の利用自粛 等
- 8月2日 緊急事態措置適用(9月30日まで)  
 不要不急の外出自粛要請、飲食店一部施設への休業要請等
- 8月20日 適切な入場整理等の再要請(百貨店地下食品売り場は通常営業時の半数程度の入場者を目安)
- 8月25日 府立学校への部活動原則休止(市町村立学校・私立学校等へは休止を要請)
- 10月1日 緊急事態宣言解除  
 ゴールドステッカー認証店舗では21時までの時短営業(酒類提供は11時から20時半まで)  
 ゴールドステッカー未認証店舗では20時までの時短営業(酒類提供は自粛)  
 いずれの店舗でも、同一グループ・テーブルは4人以下かつカラオケ設備の利用自粛 等
- 10月25日 会食を行う際の4人以内の徹底(同一テーブル4人以内・2時間程度以内での飲食・ゴールドステッカー認証店舗利用・マスク会食)など
- 11月8日 水際措置の見直し(ワクチン接種者自宅待機10日を3日+行動管理7日に変更、外国人の新規入国制限見直し)
- 11月26日 南アフリカなど6か国(27日に10か国に拡大)からの帰国者に10日間待機を要請
- 11月30日 全世界対象に外国人新規入国を停止

# 7日間毎の新規陽性者数（1月19日時点）

◆ 直近3週間は過去に類をみない速度で感染が急拡大。（直近1週間は平均3,825人/日）

(人)



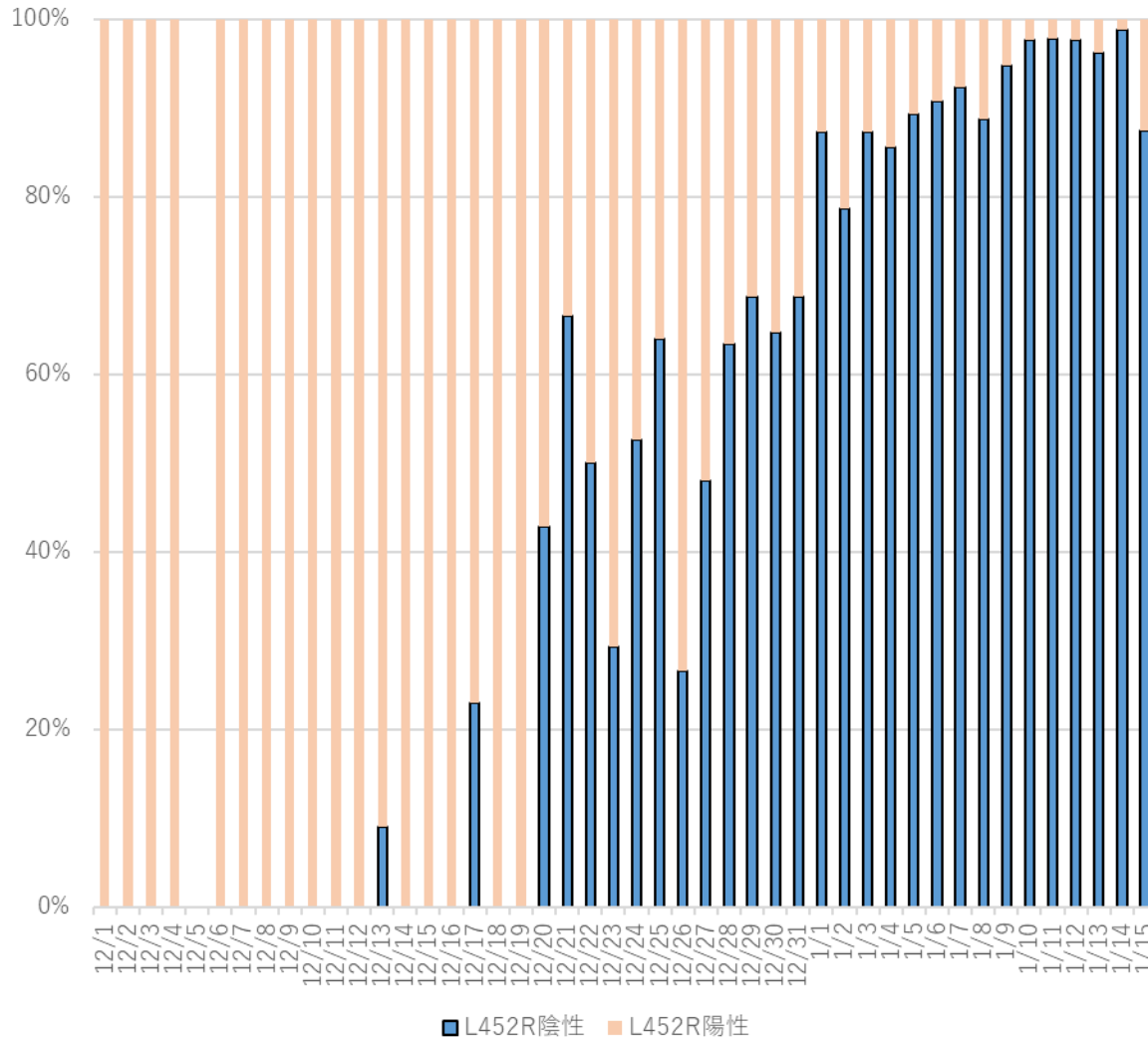
【新規陽性者数の前日増加比】

	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	1/12	1/13	1/14	1/15	1/16	1/17	1/18	1/19
曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
新規陽性者数	70	57	79	124	244	505	671	891	876	499	613	1711	2452	2826	3692	3760	2549	5395	6101
前日増加比	0.90	0.81	1.39	1.57	1.97	2.07	1.33	1.33	0.98	0.57	1.23	2.79	1.43	1.15	1.31	1.02	0.68	2.12	1.13

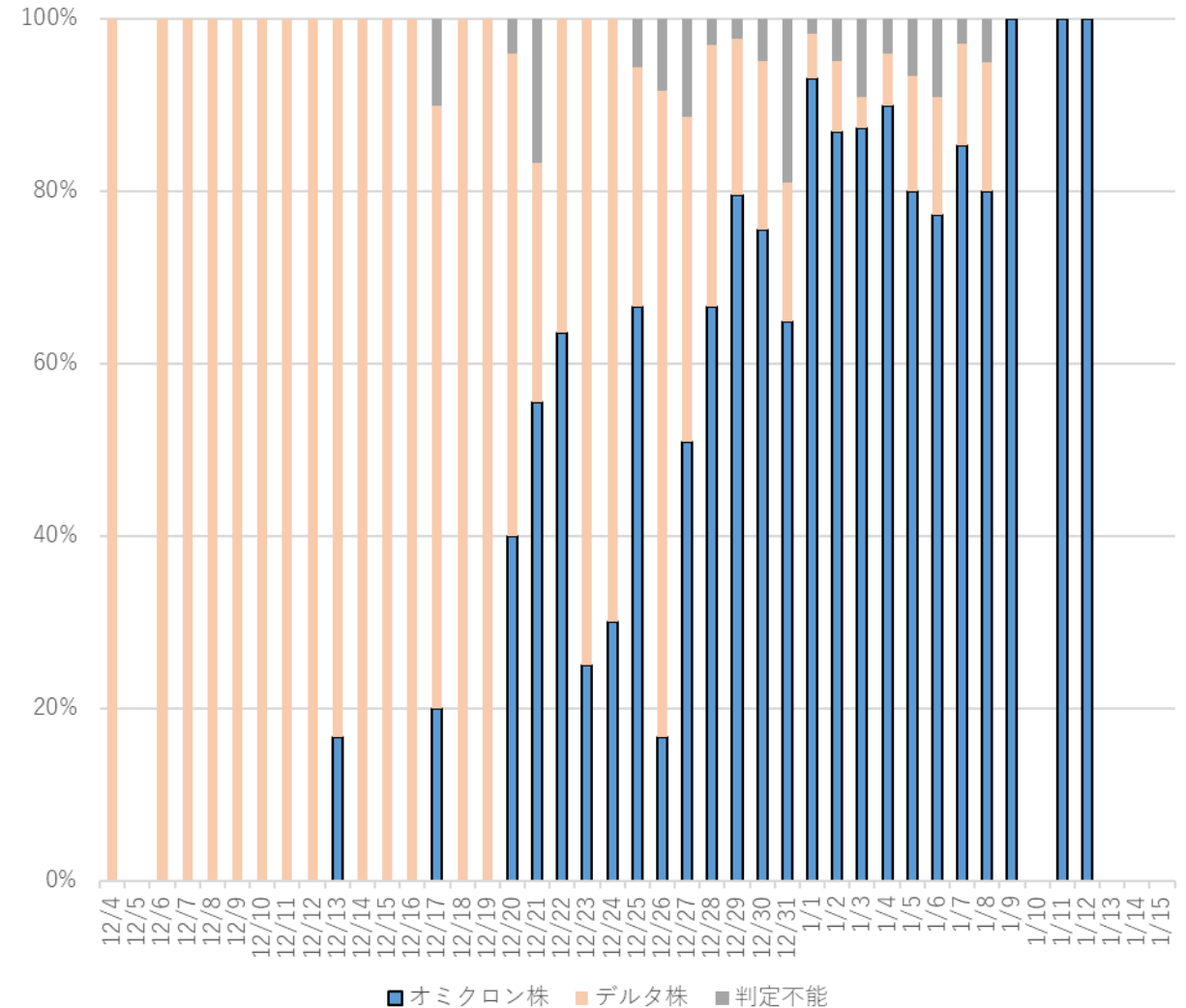
# 大阪府におけるオミクロン株への置き換わり状況

◆ 直近で実施したL452R変異株PCR及びゲノム解析結果の内訳では、L452R陰性及びオミクロン株の割合が80%以上。

＜L452R変異株PCR検査（検体採取日別）＞



＜ゲノム解析結果（検体採取日別）＞

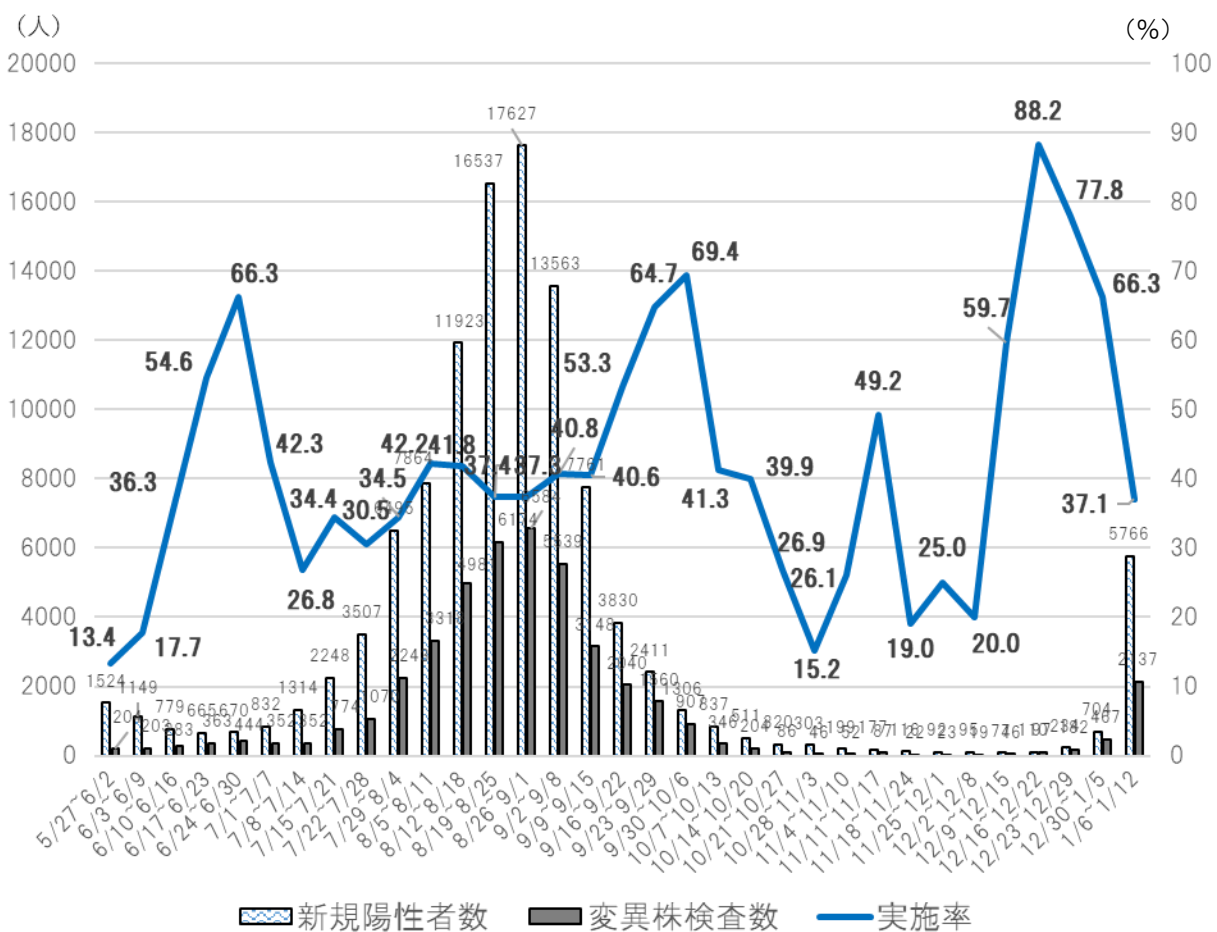


(注1) ゲノム解析はウイルス量の多い検体を対象に実施しているため、変異株スクリーニング後の全検体に対して実施しているわけではない。

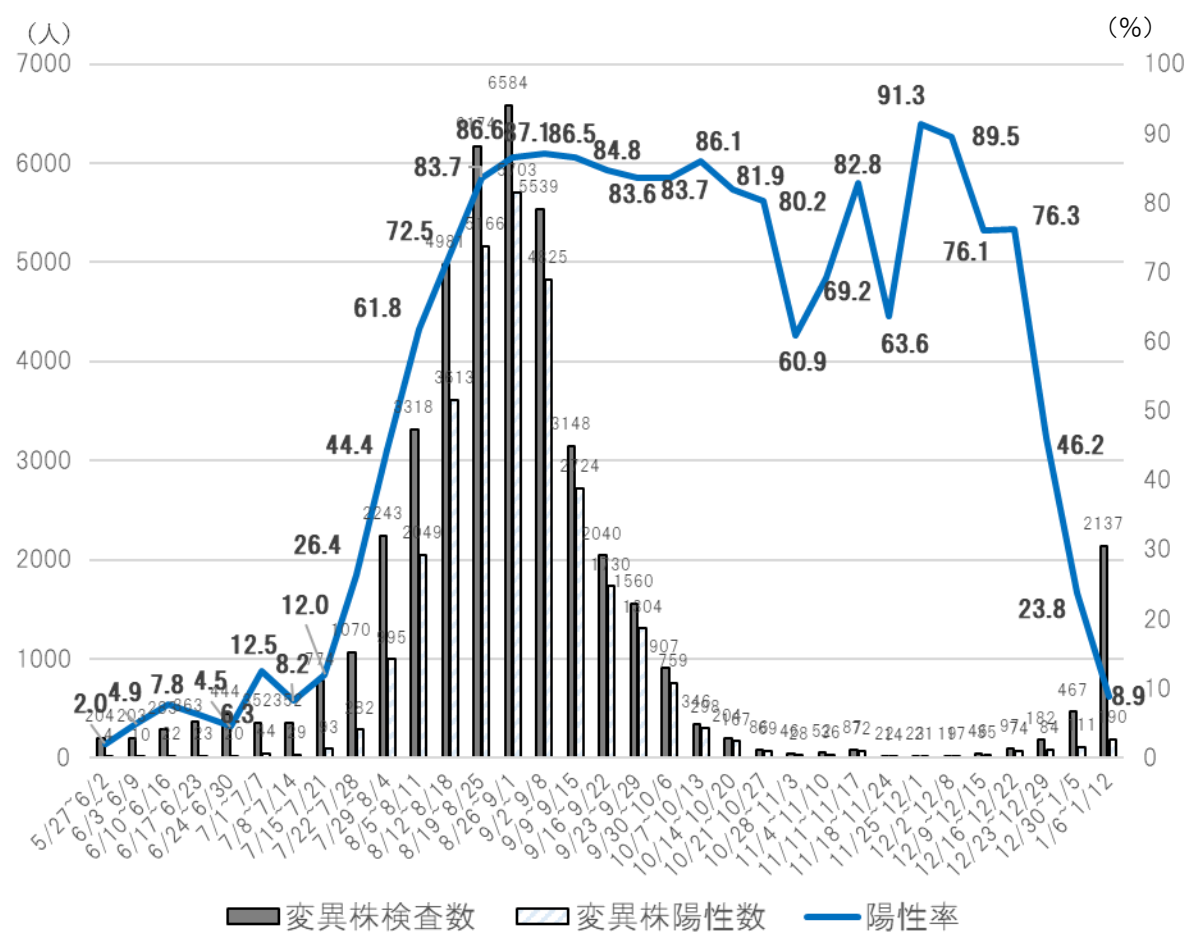
# L452R変異株スクリーニングの実施率及び陽性率

◆ 1月12日時点の直近1週間で、デルタ株患者が1割弱確認されている。

## 新規陽性者数及びスクリーニング検査数（実施率）



## スクリーニング検査数と陽性数（陽性率）

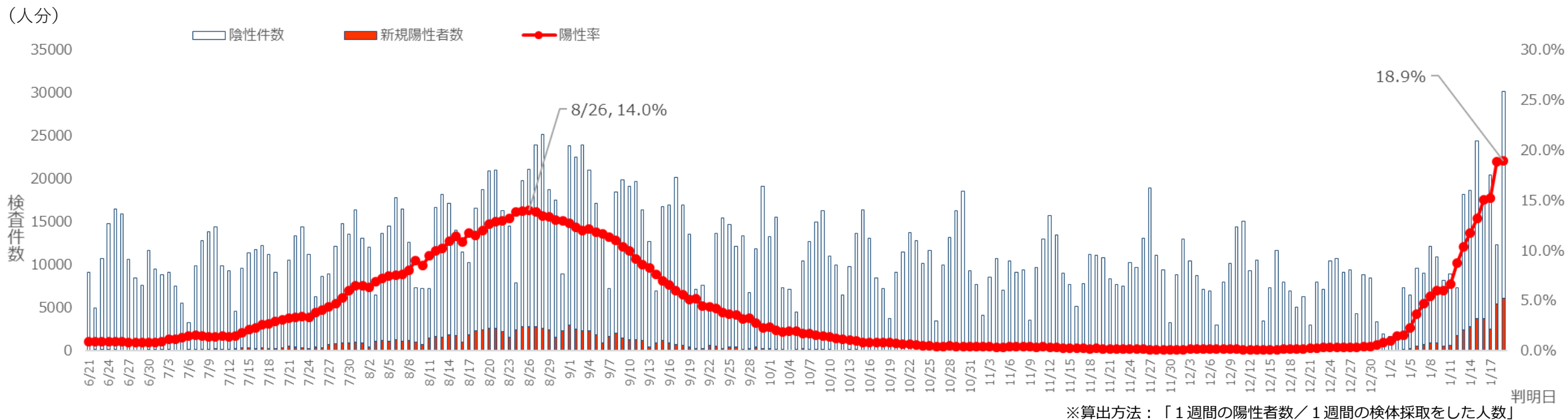


○一般財団法人阪大微生物病研究会でのスクリーニングが始まった5月下旬から1週間毎に集計。（国が委託する大手民間検査機関分も含む）  
 新規陽性者は当該週の公表数、スクリーニング検査数及びスクリーニング陽性数は当該週の結果判明数として、実施率及び陽性率を機械的に算出。

# 検査件数と陽性率

- ◆ 陽性率は18.9%であり、第五波を上回る陽性率となっている。
- ◆ 直近1週間で、自費検査は約3%、無料検査は約5%の陽性判明率。無症状感染者が市中に一定数存在。

## 【行政検査】



## 【自費検査】

自費検査（府内に営業所がある自費検査のみを提供する民間会社等）及び新型コロナ検査実施事業者（薬局等）において有料で実施した検査件数

期間	自費検査件数	(参考値) 陽性判明数 ※1	陽性判明率
1/3~1/9	7,540 件	180 名	2.4 %
1/10~1/16	15,050 件	424 名	2.8 %

## 【無料検査】

新型コロナ検査実施事業者（薬局等）で実施された検査件数  
（ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業と感染拡大傾向時の一般検査事業の合計）

期間	無料検査件数	(参考値) 陽性判明数 ※1	陽性判明率
1/3~1/9	21,246 件	415 名	2.0 %
1/10~1/16	43,460 件	2,124 名	4.9 %

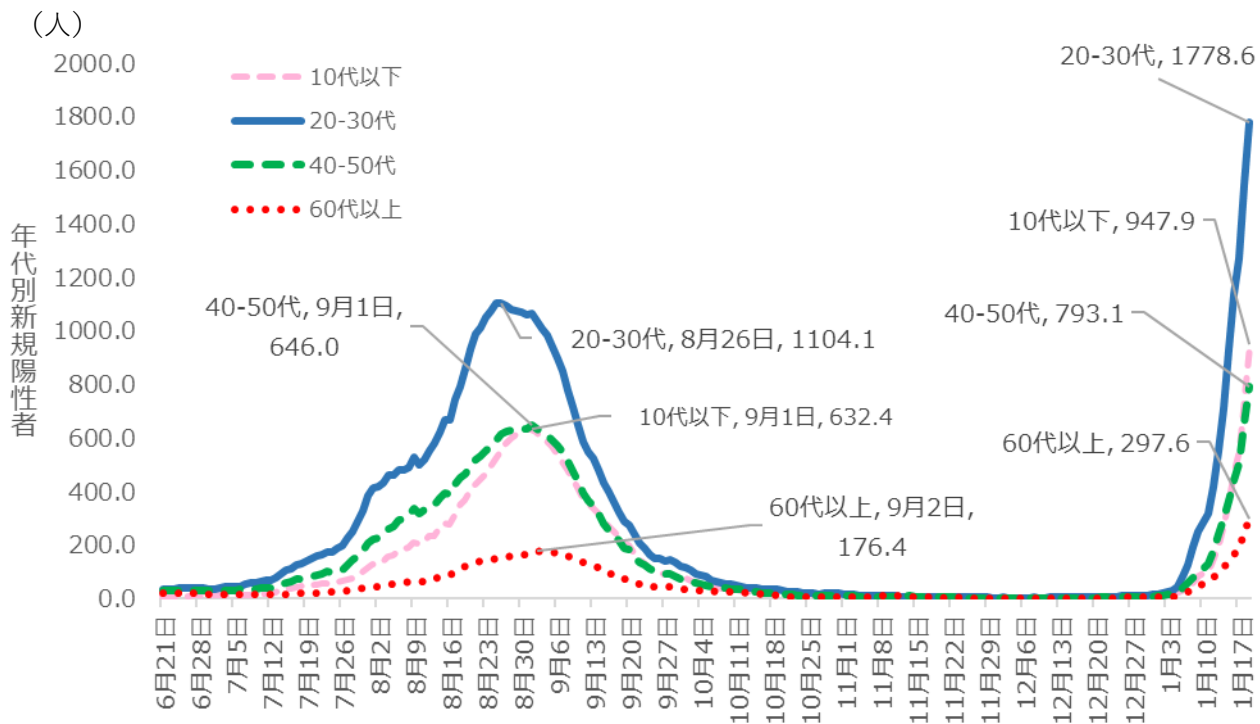
※ 1 陽性判明数の中には、府外に発生届が提出されている人や確定診断されていない人も含まれるため、陽性判明数は参考値としています。  
(陽性者数は、国のシステム (HER-SYS) 上、行政検査、自費検査、無料検査のいずれで陽性となったかは区別ができません。)



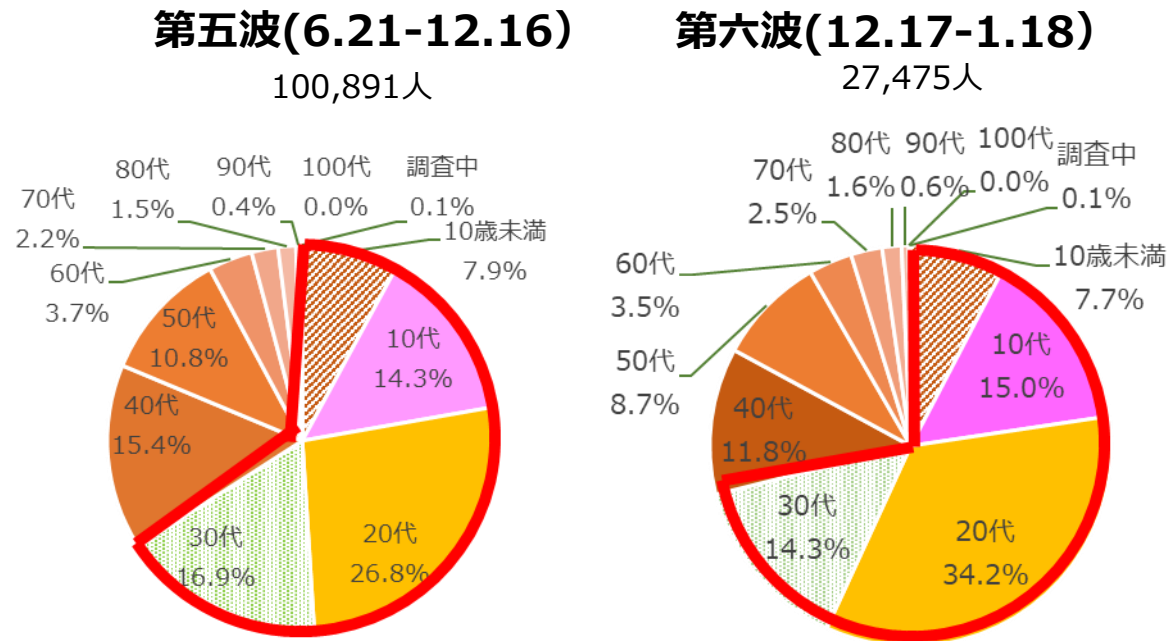
# 年代別新規陽性者数（7日間移動平均）の推移と年代構成

◆ 20・30代を中心に各年代の新規陽性者数が急増しており、すべての年代で第五波の過去最高値を上回った。

【年代別新規陽性者移動平均】



【新規陽性者の年代構成】

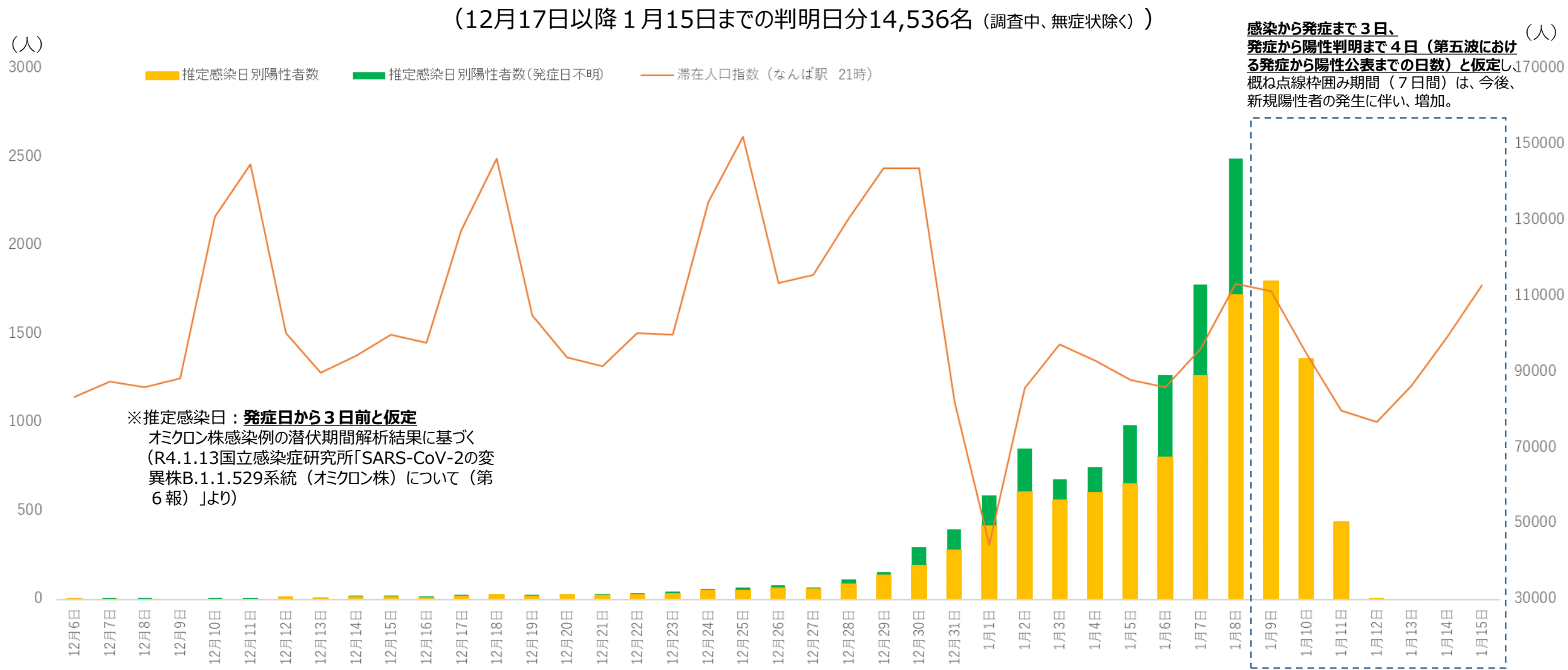


	第五波（最高値）	第六波（1/19）
10代以下	632.4(9/1)	947.9
20-30代	1104.1(8/26)	1778.6
40-50代	646.0(9/1)	793.1
60代以上	176.4(9/2)	297.6

	第五波	第六波
30代以下の割合 (うち、10代以下の割合)	65.9% (22.2%)	71.1% (22.6%)
40・50代の割合	26.2%	20.6%
60代以上の割合	7.8%	8.2%

# 推定感染日別陽性者数と人流（夜間）（1月15日時点）

## ◆ 年末年始に推定感染したと想定される陽性者が急増。



※有症状で発症日が確認できなかった事例について、陽性判明日から7日遡って算出  
各時間ごと滞在人口をカウント【出典：株式会社Agoop】

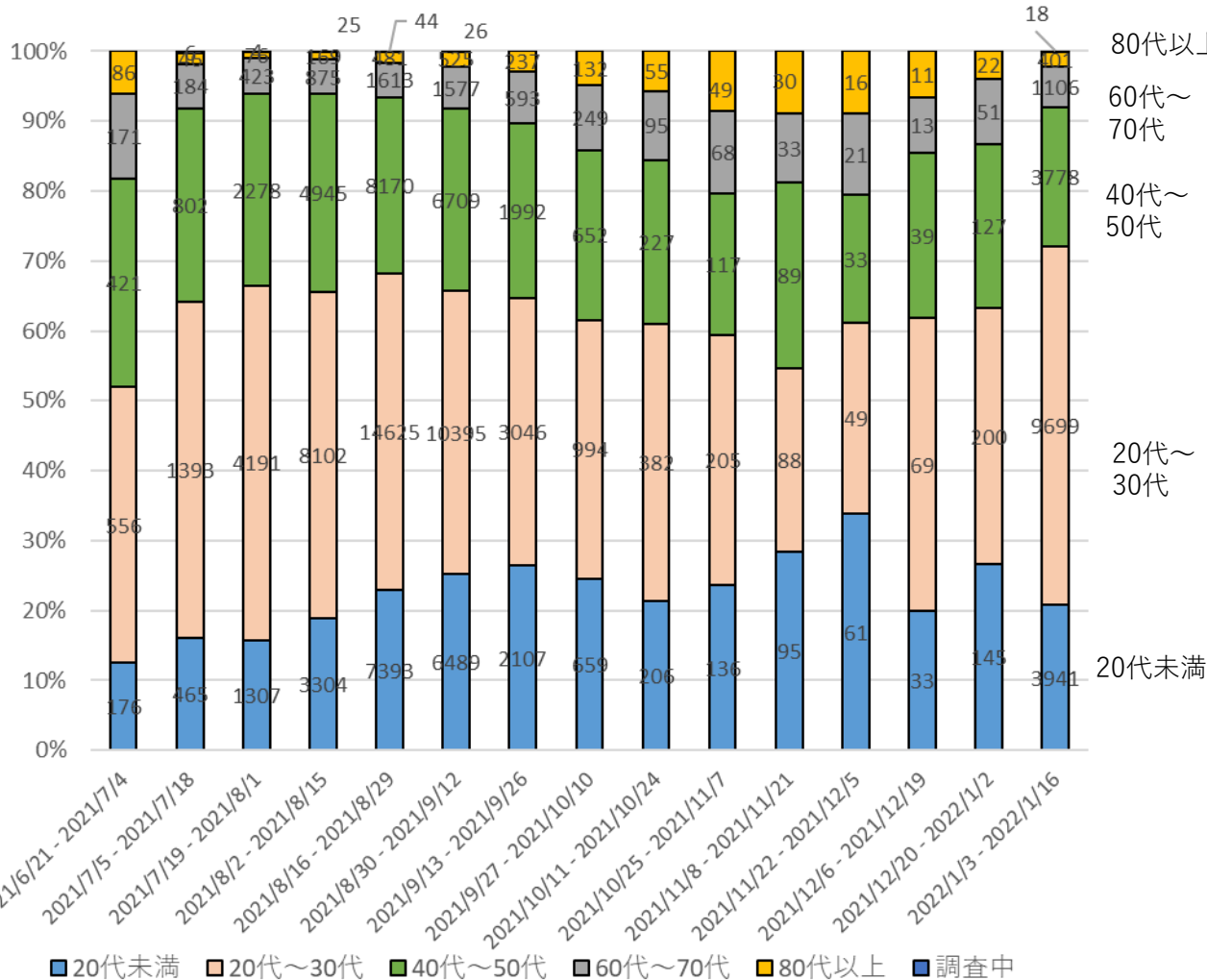
## 2 年代・居住地・感染経路等

# 陽性者の年齢区分

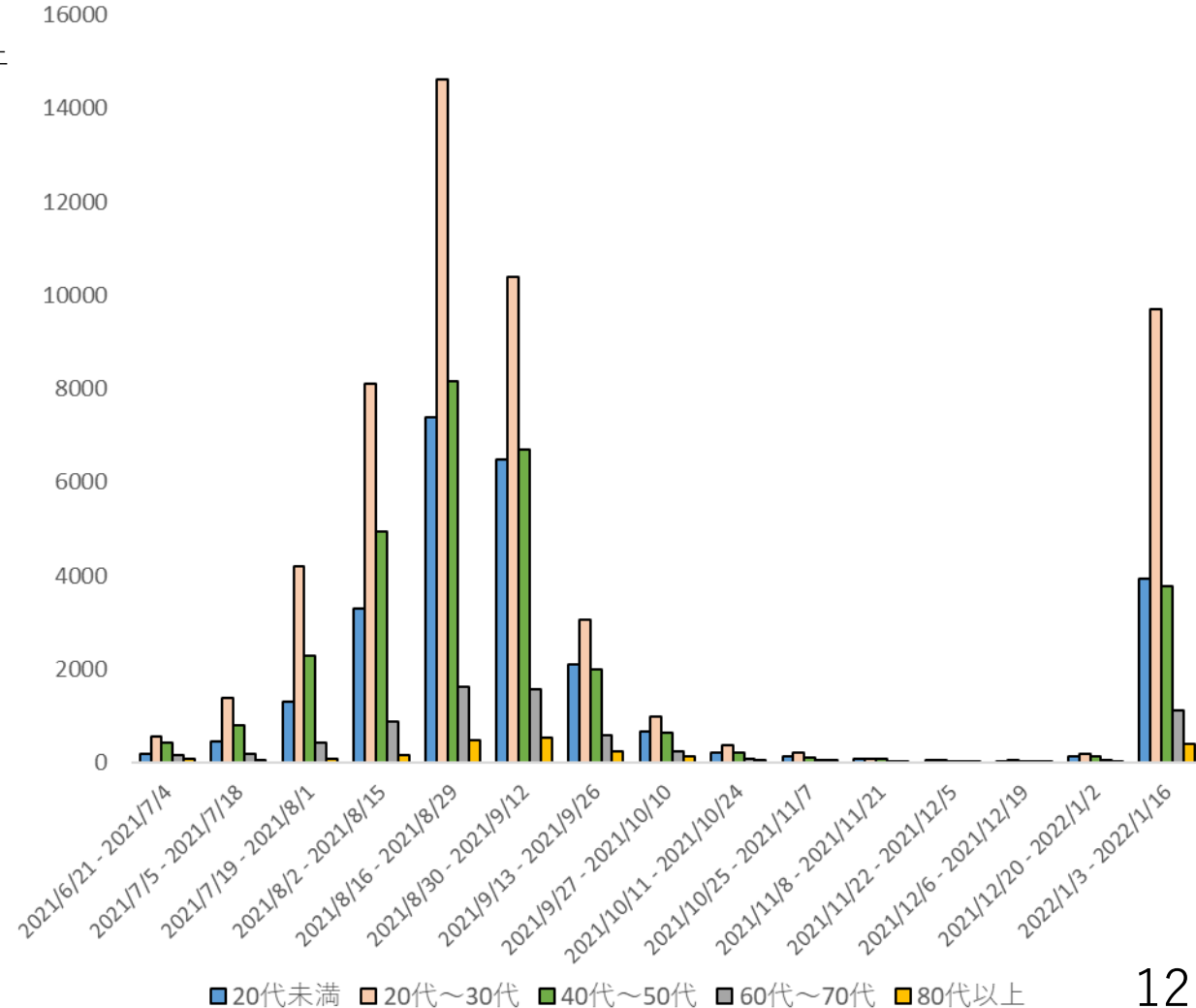
◆ 直近2週間で、50代までの陽性者の割合が急増し、7割を超過。特に20代～30代陽性者数が顕著に増加。

(6月21日以降1月16日までに判明した120,421事例の状況)

陽性者の年齢区分 (割合, 2週間単位)



陽性者の年齢区分 (実数, 2週間単位)

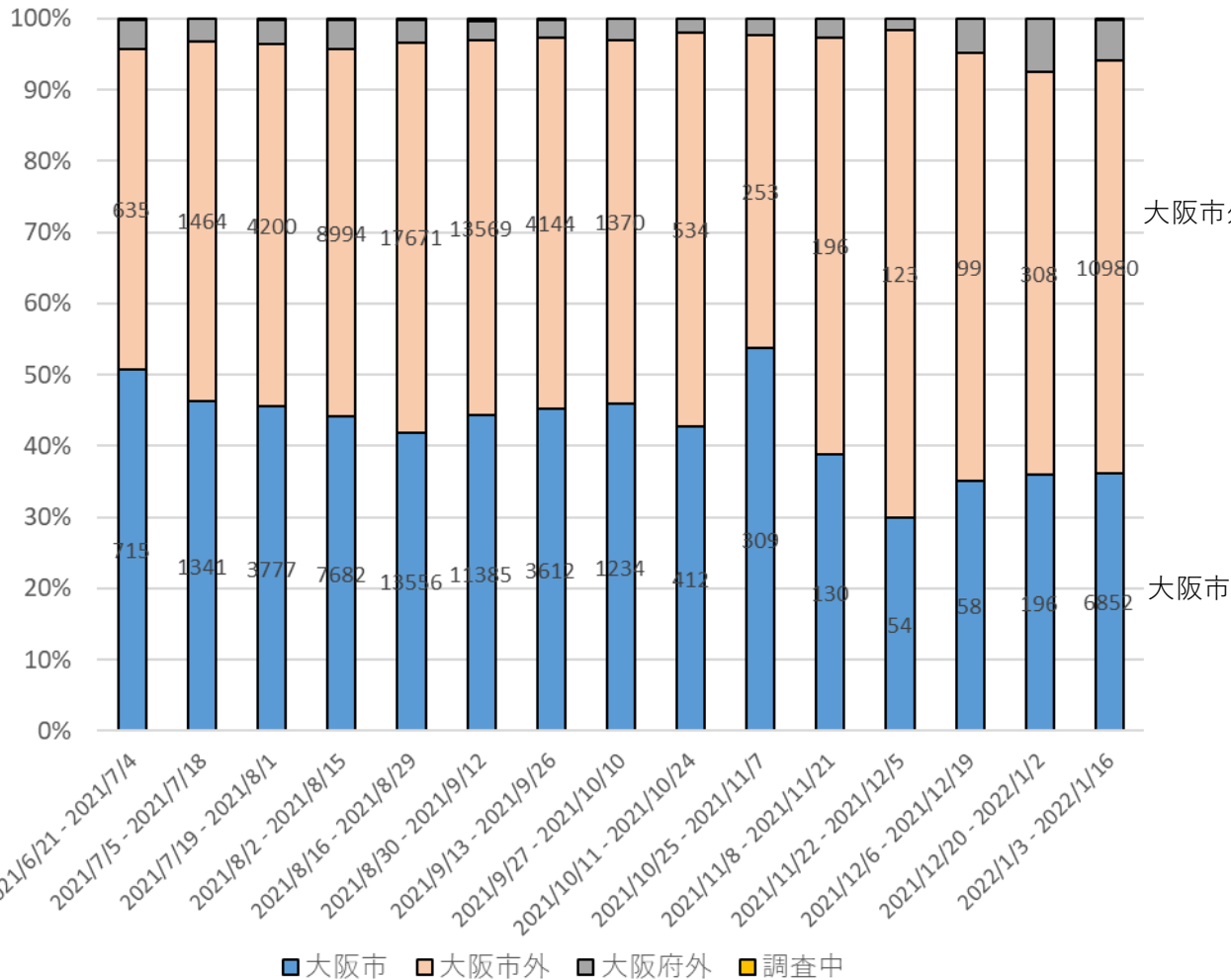


# 陽性者の居住地

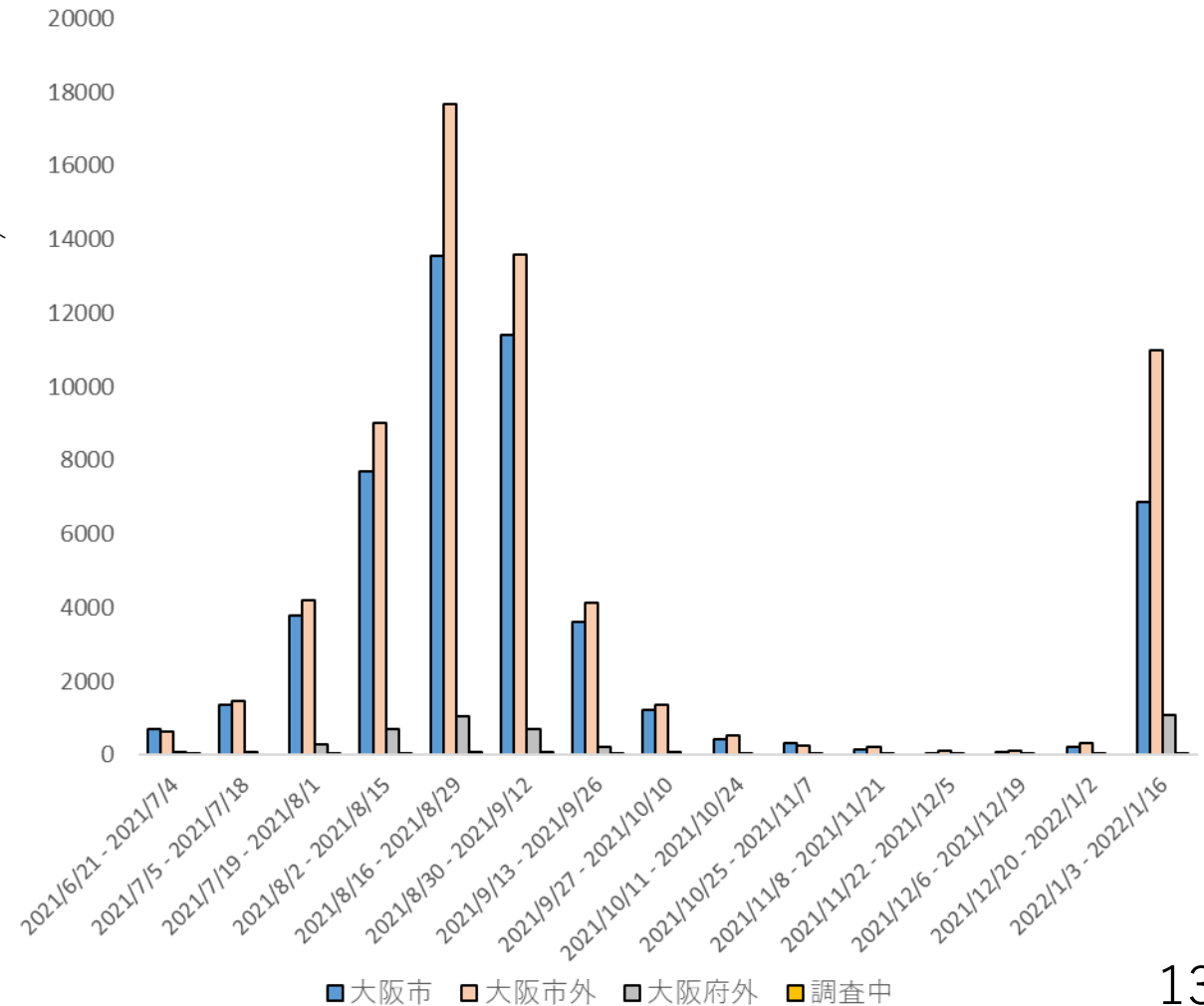
◆ 直近1か月では、大阪市内居住者が4割弱、市外が6割弱。

(6月21日以降1月16日までに判明した120,421事例の状況)

陽性者の居住地区分（割合、2週間単位）



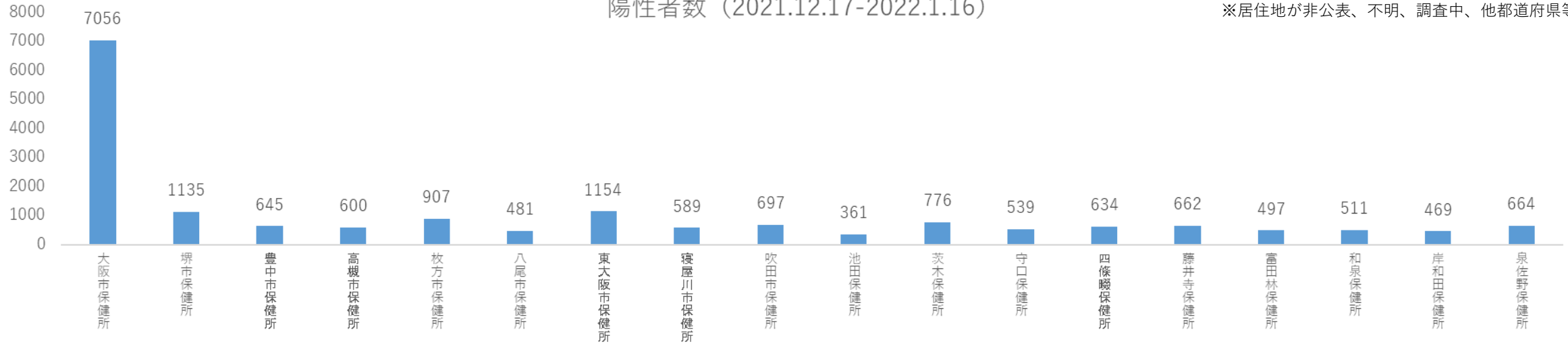
陽性者の居住地区分（実数、2週間単位）



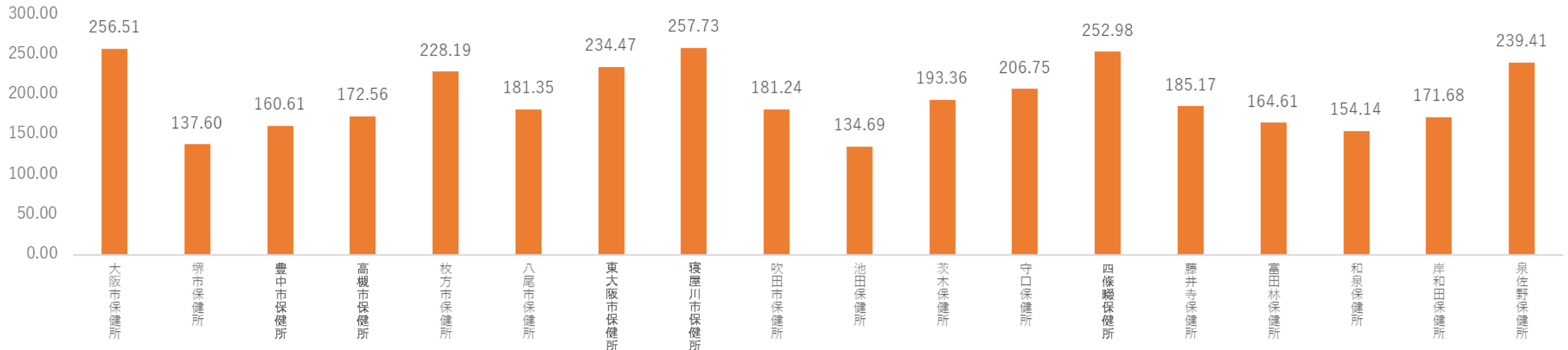
# 第六波の保健所管内別陽性者の状況

令和3年12月17日～令和4年1月16日の新規陽性者数  
 ※居住地による  
 ※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

陽性者数 (2021.12.17-2022.1.16)



人口10万人あたり陽性者 (2021.12.17-2022.1.16)



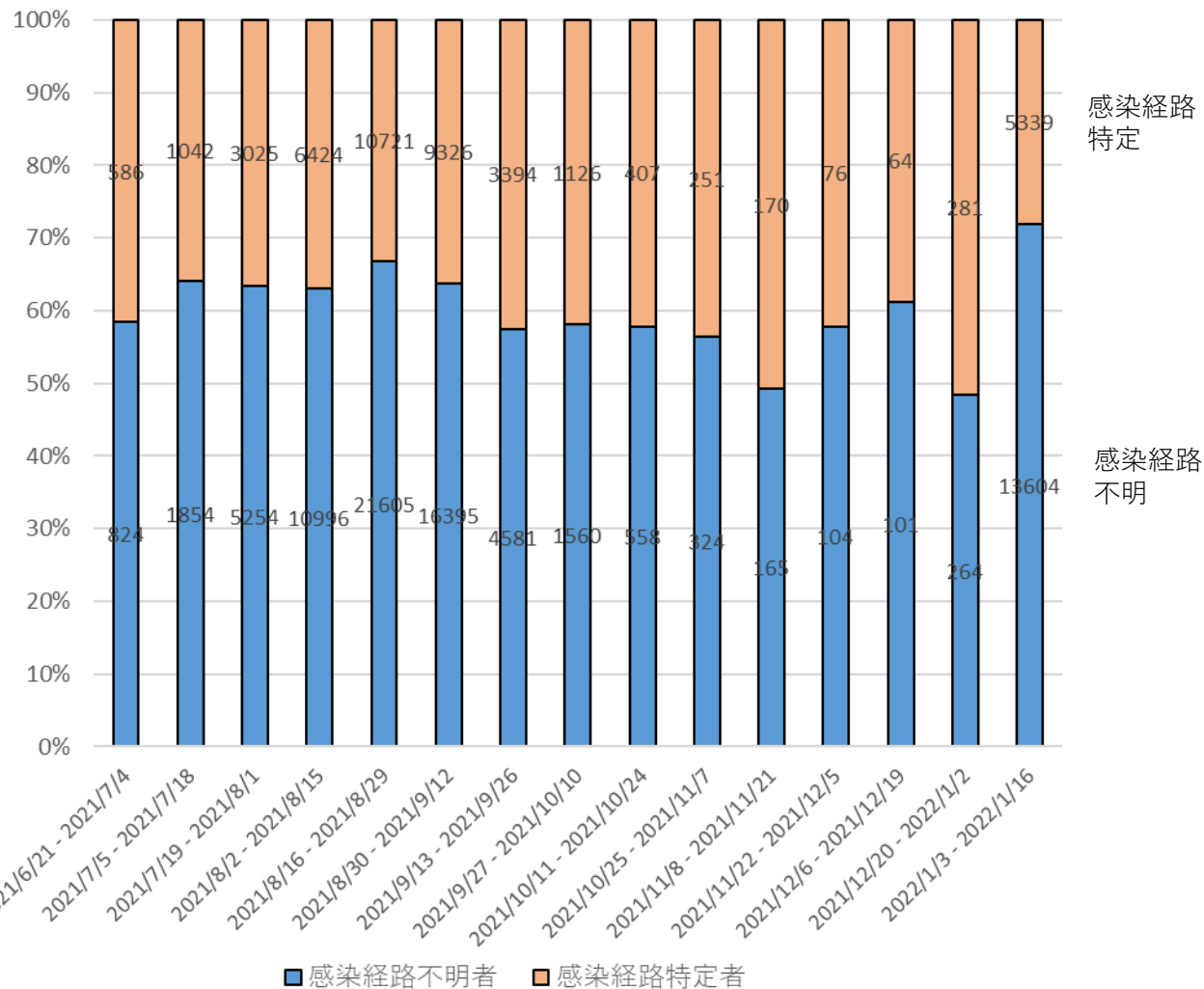
【池田】池田市・箕面市・豊能町・能勢町 【茨木】茨木市・摂津市・島本町 【守口】守口市・門真市 【四條畷】大東市・四條畷市・交野市  
 【藤井寺】松原市・羽曳野市・柏原市・藤井寺市 【富田林】富田林市・河内長野市・大阪狭山市・太子町・河南町・千早赤阪村  
 【和泉】泉大津市・和泉市・高石市・忠岡町 【岸和田】岸和田市・貝塚市 【泉佐野】泉佐野市・泉南市・阪南市・熊取町・田尻町・岬町

# 陽性者の感染経路の状況

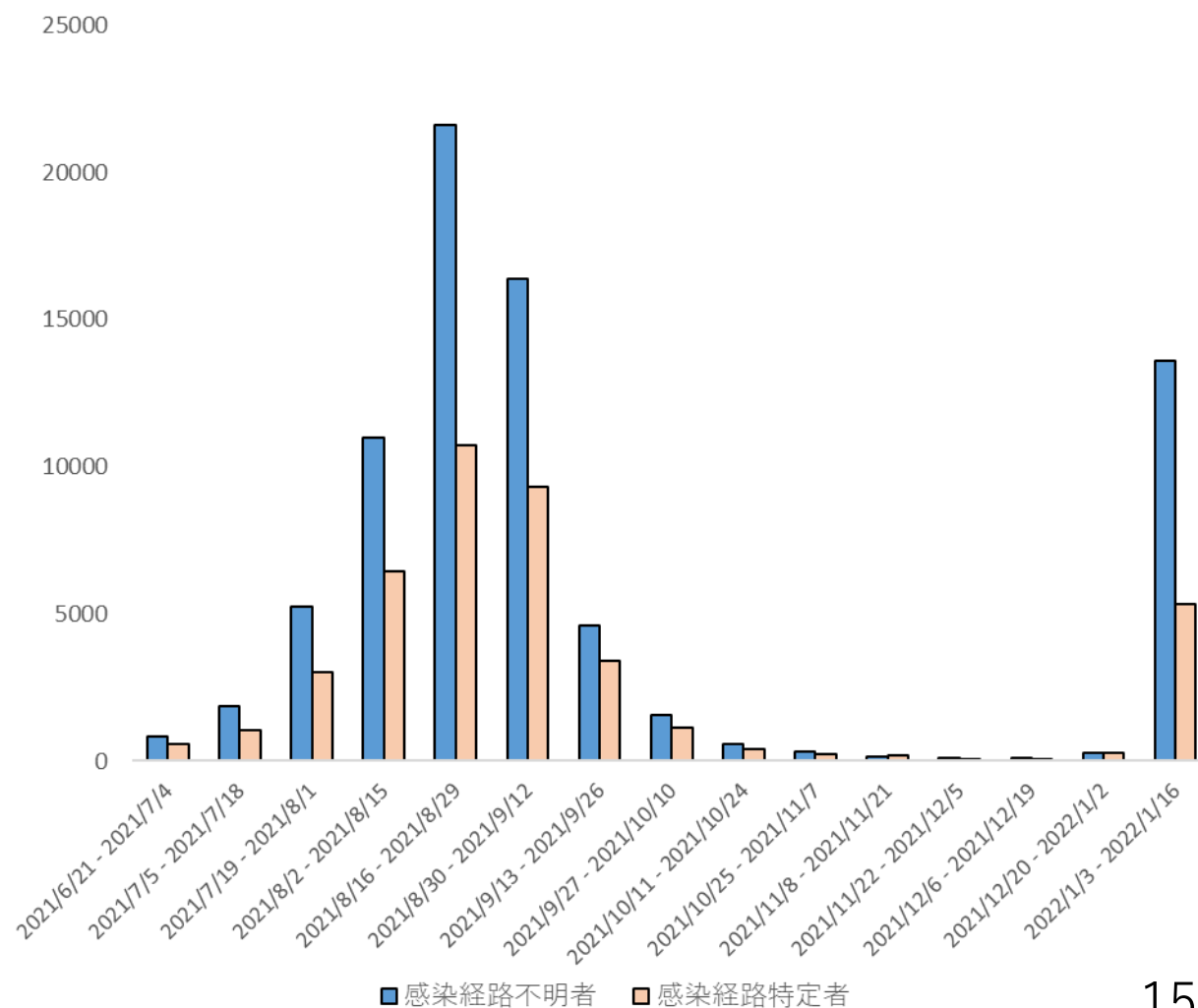
◆ 直近2週間で、感染経路不明の割合は7割を超過。

(6月21日以降1月16日までに判明した120,421事例の状況)

感染経路の状況 (割合)



感染経路の状況 (実数)

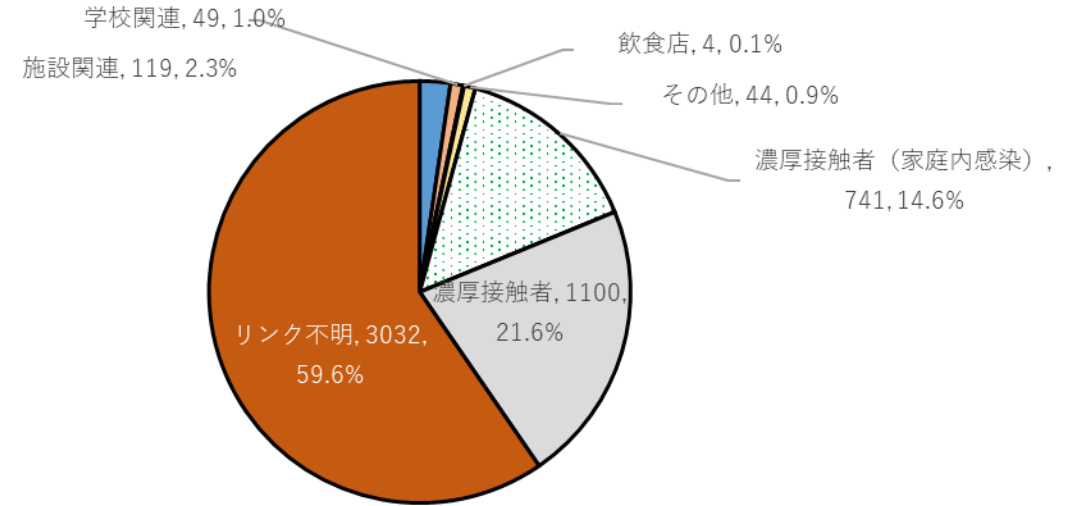
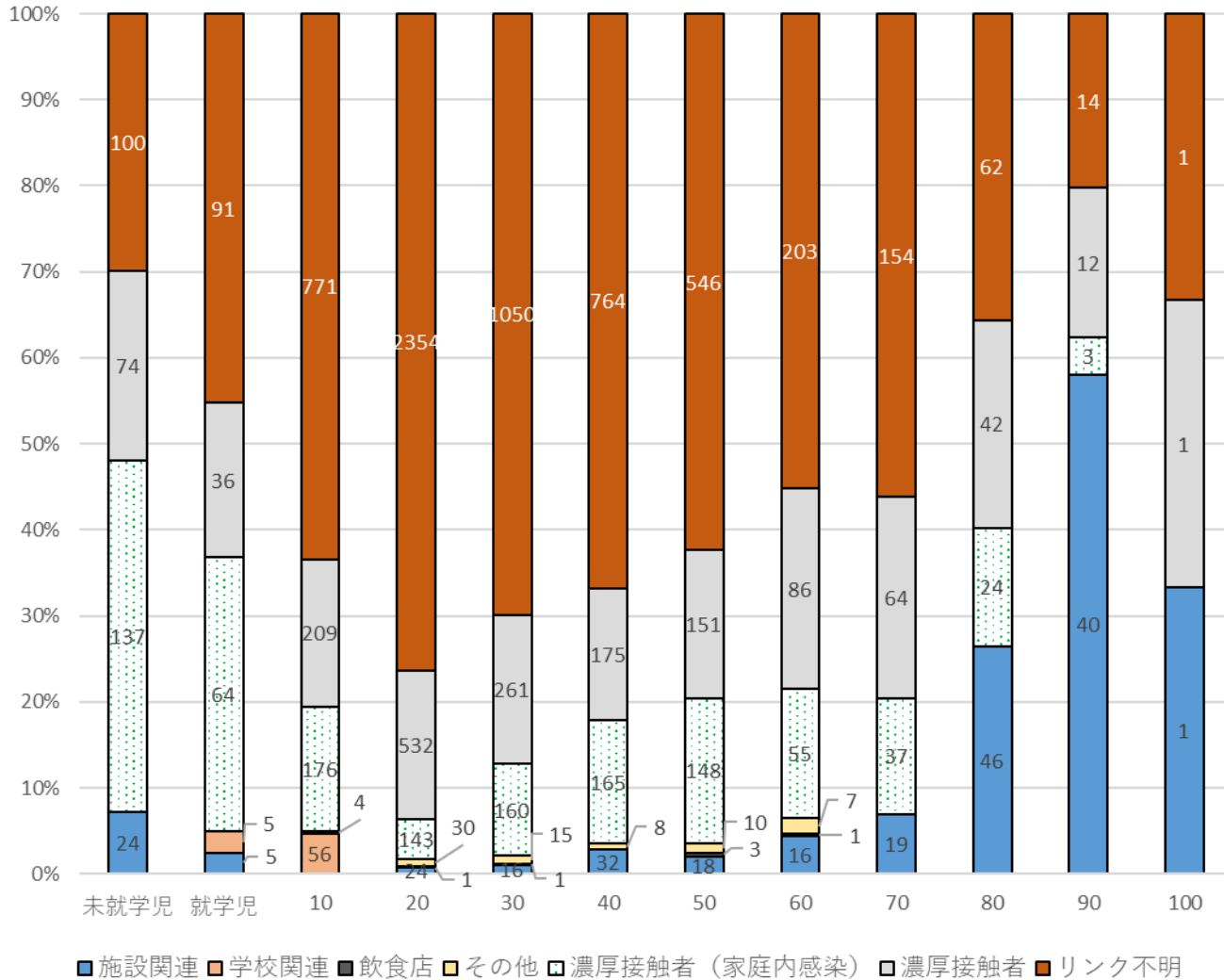


# 感染経路

◆ 第六波の新規陽性者の感染経路は、第五波と比べ、施設関連や濃厚接触者の割合が増加。

(12月17日以降1月16日までに判明した9,252事例の状況)  
全年代感染経路

年代別感染経路



時点	施設関連	学校関連	飲食店	その他	濃厚接触者 (家庭内感染)	濃厚接触者	リンク不明
第一波	15.9%	0.2%	0.0%	5.3%	12.2%	16.2%	50.2%
第二波	7.7%	0.5%	0.5%	0.4%	12.3%	18.6%	60.0%
第三波	13.0%	1.2%	0.2%	1.4%	16.7%	14.8%	52.7%
第四波	6.0%	0.5%	0.0%	1.0%	16.4%	16.7%	59.3%
第五波	1.6%	0.8%	0.0%	1.1%	17.0%	15.7%	63.7%
第六波	2.3%	1.0%	0.1%	0.9%	14.6%	21.6%	59.6%



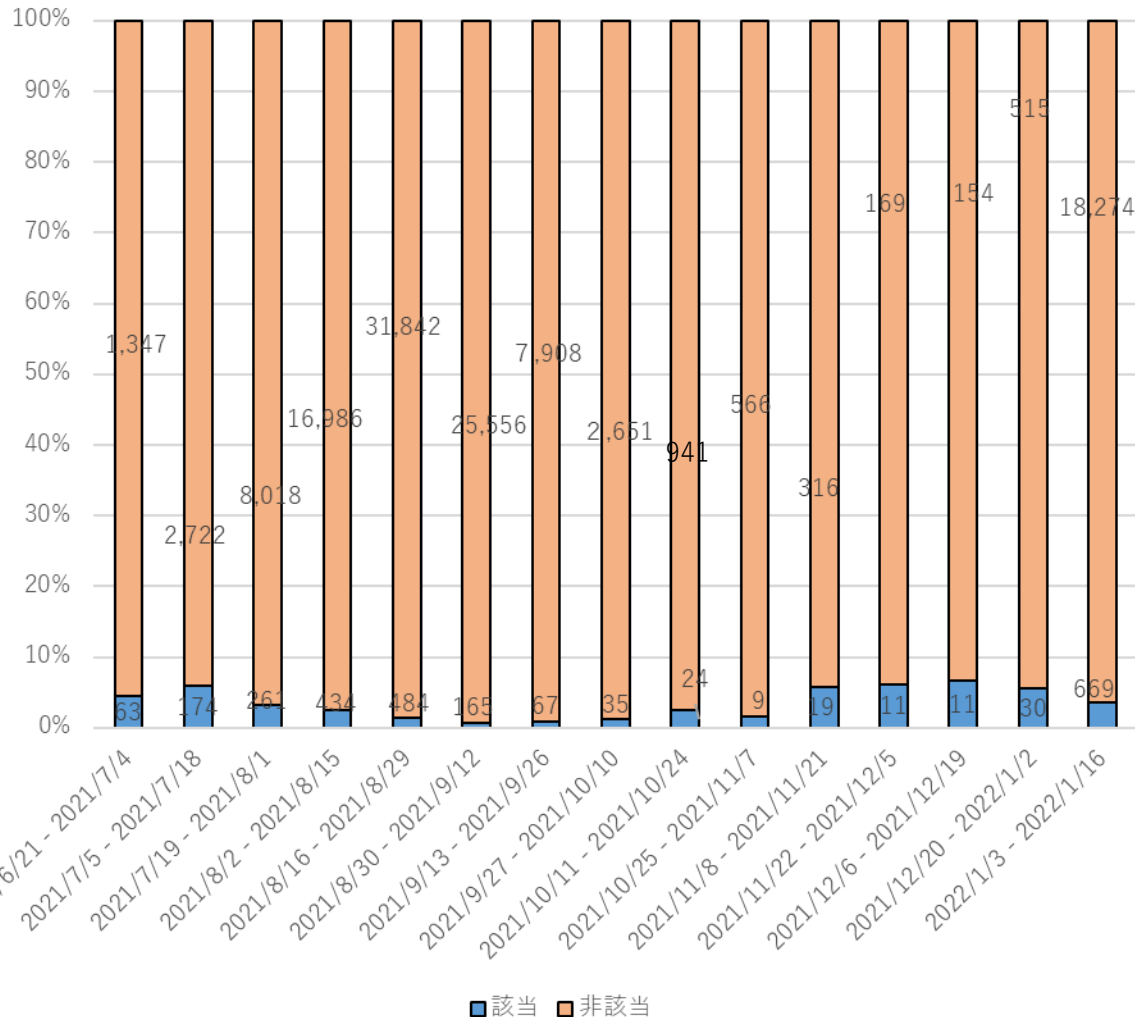
# 3 感染エピソード

# 夜の街の関係者及び滞在者の状況（陽性者全体における該当者）

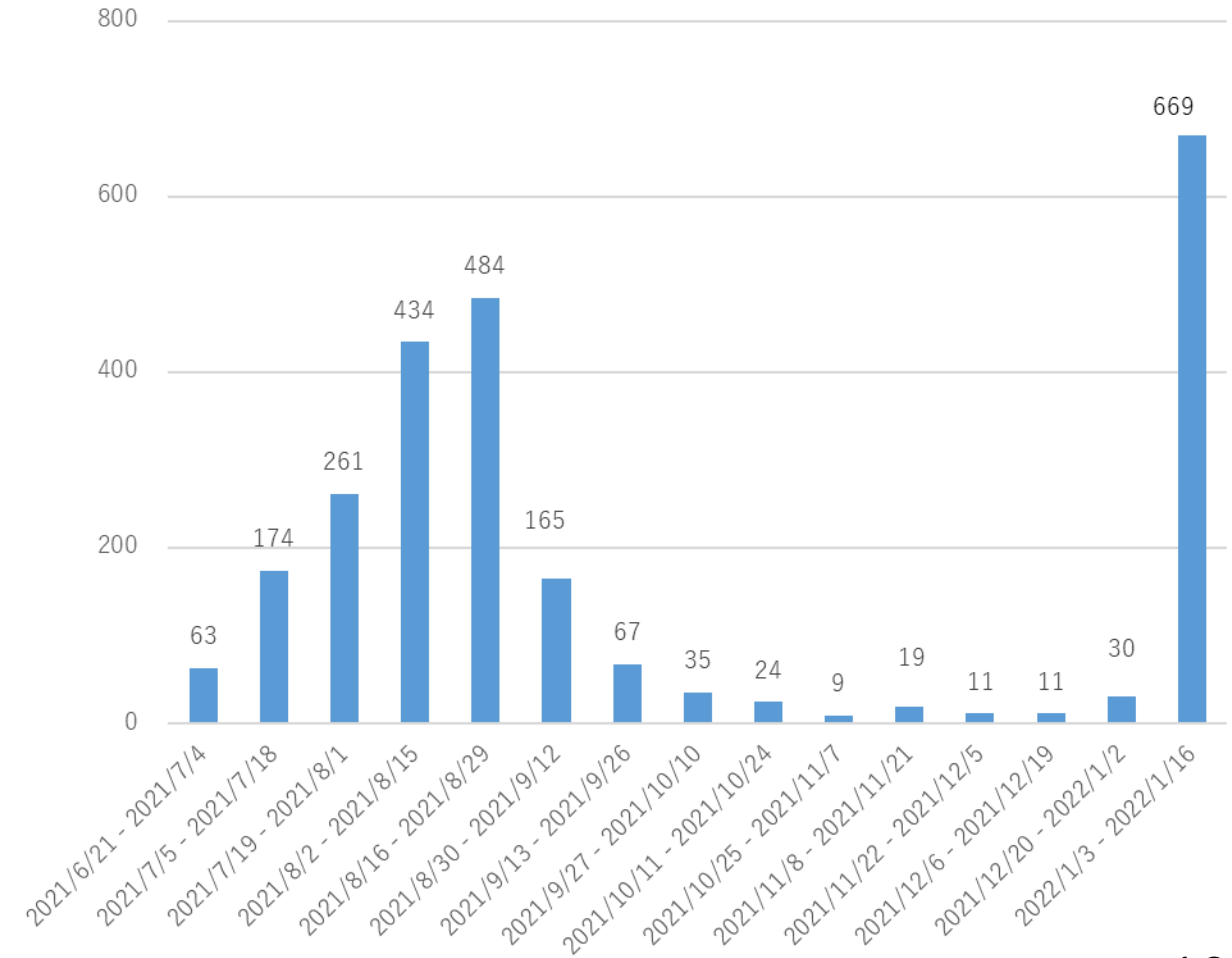
◆ 夜の街の関係者及び滞在者が陽性者に占める割合は、11月以降1割弱。ただし、人数は急増しており、第二波以降最多。

（6月21日以降1月16日までに判明した120,421事例の状況）

夜の街の関係者及び滞在者の状況（全件：割合）



夜の街の関係者及び滞在者の状況（全件：実数）

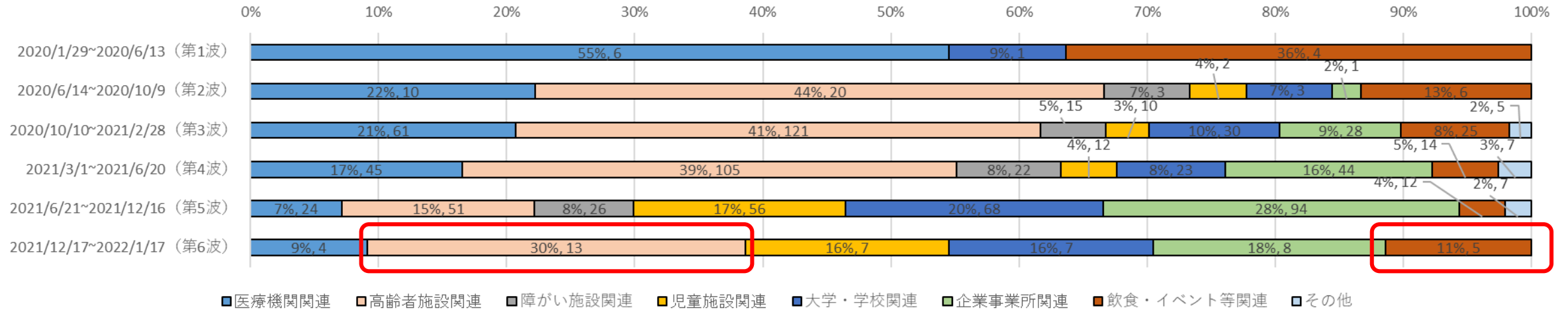


※該当・非該当は本人からの聞き取り情報による

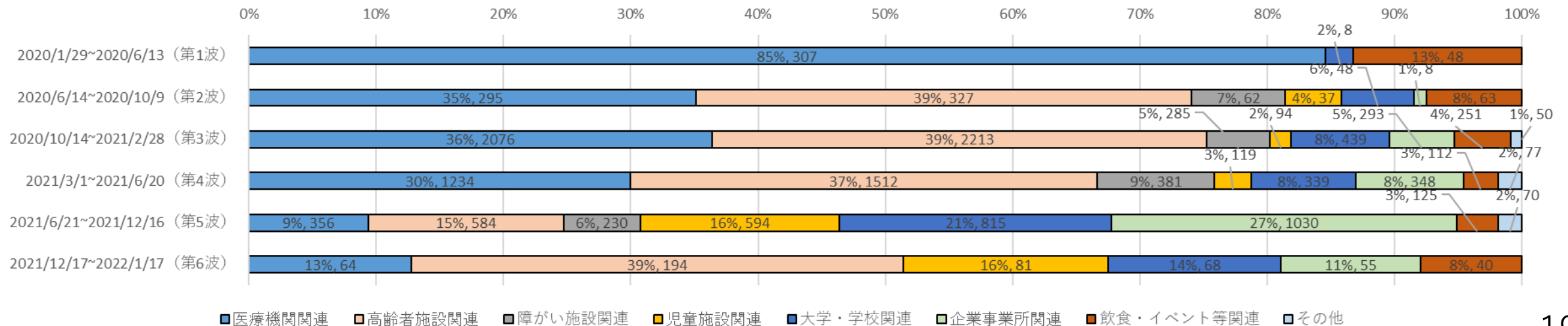
# クラスターの状況【割合】

◆ 第六波は、第五波と比べ、高齢者施設関連と飲食・イベント等関連クラスターが増加。

施設数（割合）

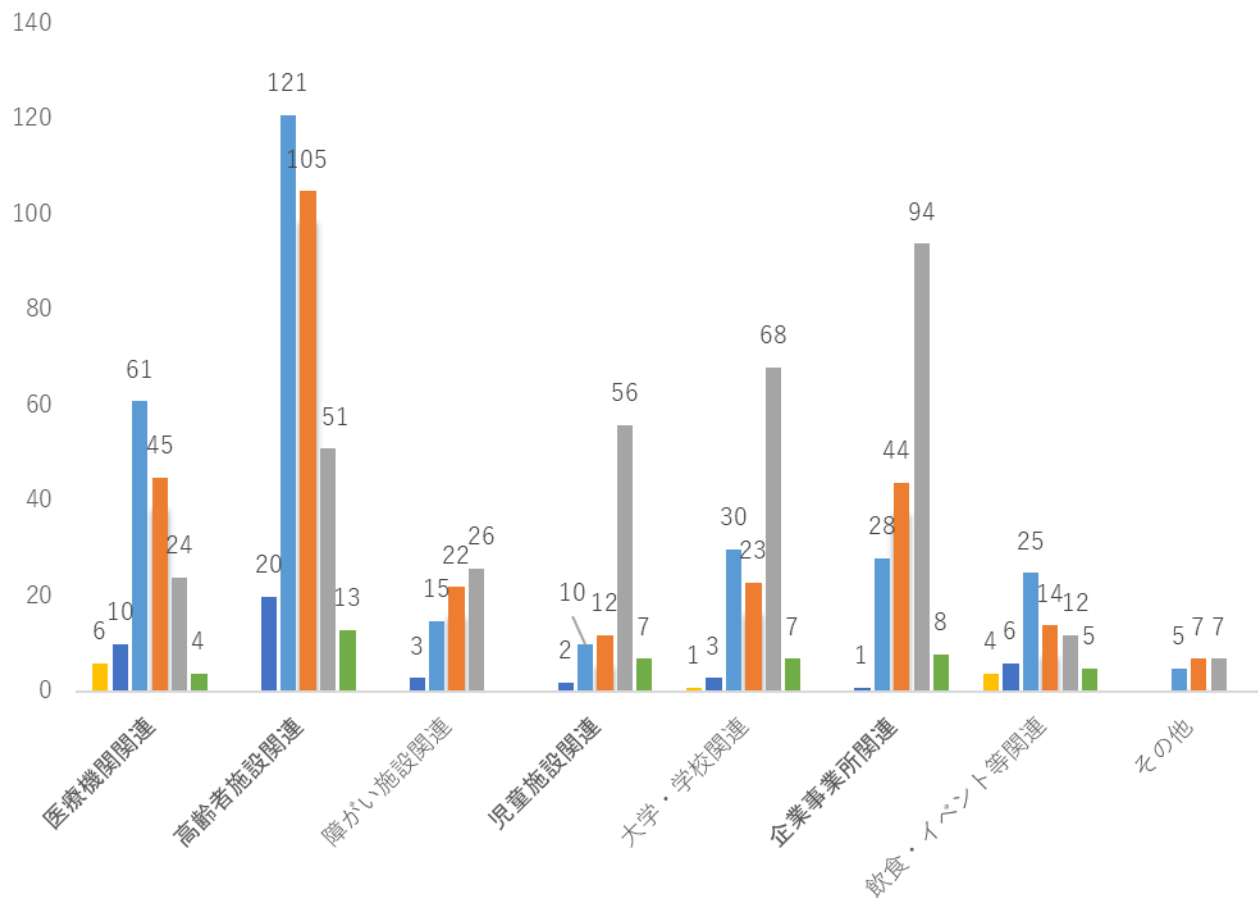


陽性者数（割合）



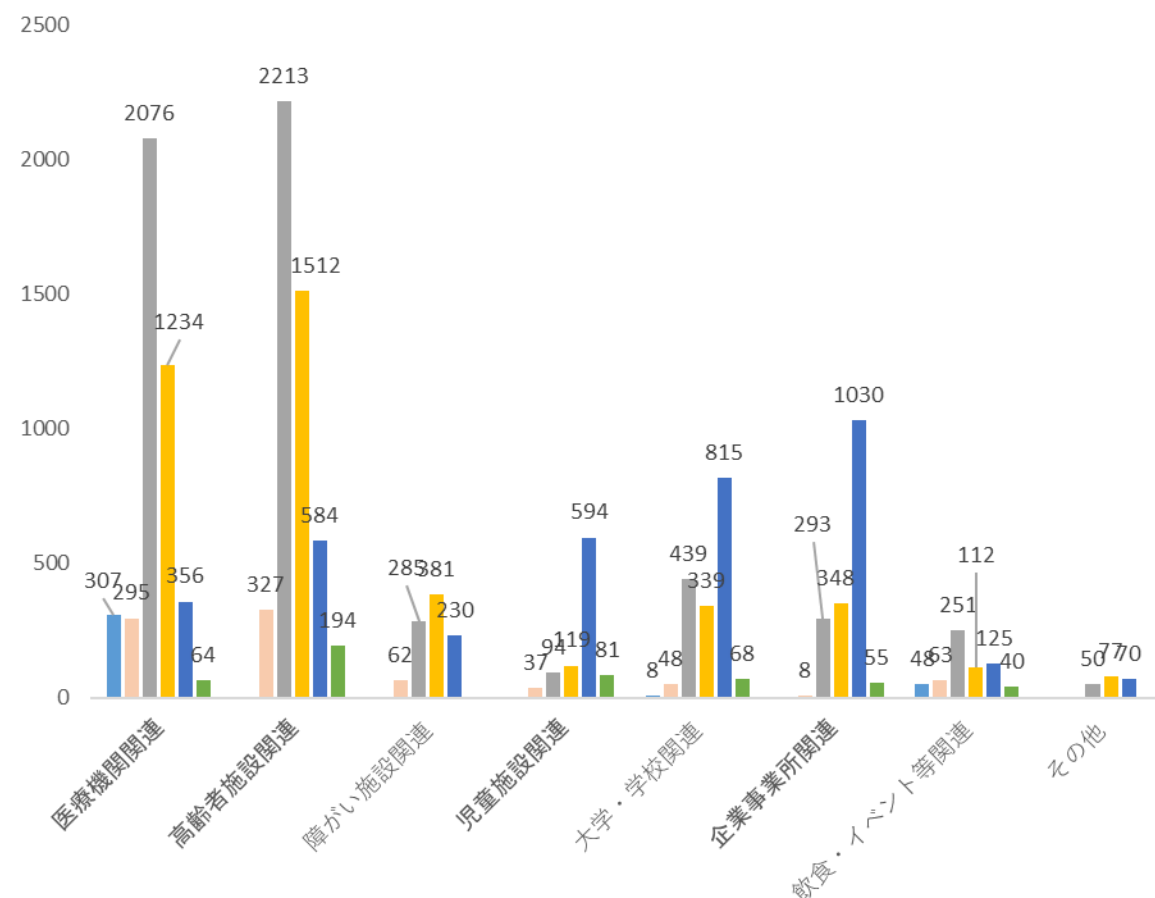
# クラスター状況【実数】

## クラスターの施設数



■ 2020/1/29~2020/6/13 (第1波)
 ■ 2020/6/14~2020/10/9 (第2波)
 ■ 2020/10/10~2021/2/28 (第3波)
 ■ 2021/3/1~2021/6/20 (第4波)
 ■ 2021/6/21~2021/12/16 (第5波)
 ■ 2021/12/17~2022/1/17 (第6波)

## クラスターの陽性者数

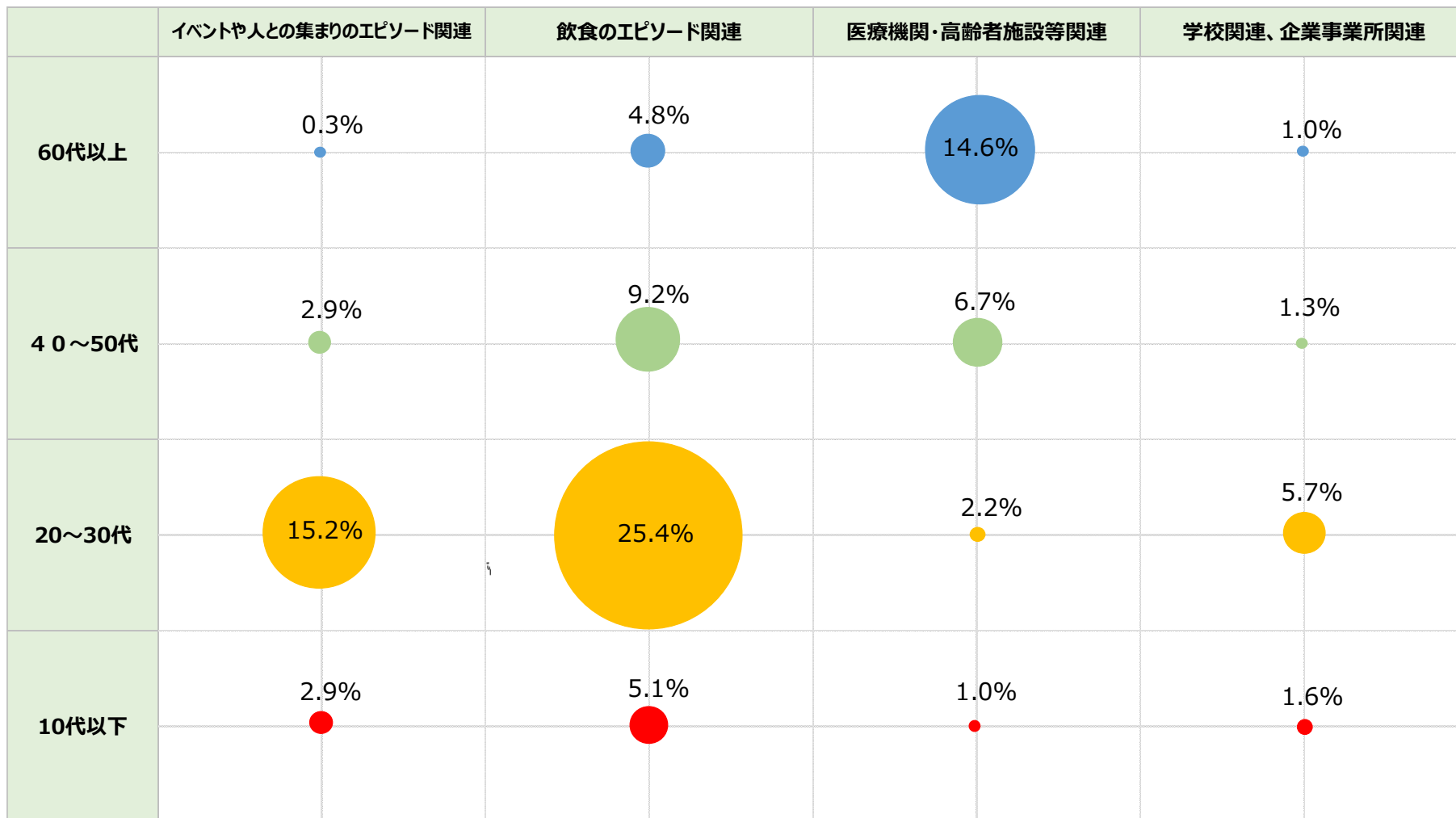


■ 2020/1/29~2020/6/13 (第1波)
 ■ 2020/6/14~2020/10/9 (第2波)
 ■ 2020/10/14~2021/2/28 (第3波)
 ■ 2021/3/1~2021/6/20 (第4波)
 ■ 2021/6/21~2021/12/16 (第5波)
 ■ 2021/12/17~2022/1/17 (第6波)

# 第六波におけるエピソードや感染場所が明確となっている陽性者の区分

- ◆ 20・30代は、他の年代層よりイベントや人との集まり、飲食のエピソードがある陽性者が多い。  
また、40・50代においても、飲食のエピソードがある陽性者が比較的多い。

1月4日～10日に、感染経路として感染場所が明確である陽性者及び、感染経路不明ではあるが感染の可能性のあるエピソードが確認された陽性者計315名を分析



※左記分析には、以下の人数を含めない

濃厚接触者 (家庭内感染)	516名
濃厚接触者	861名
感染経路不明	2,127名

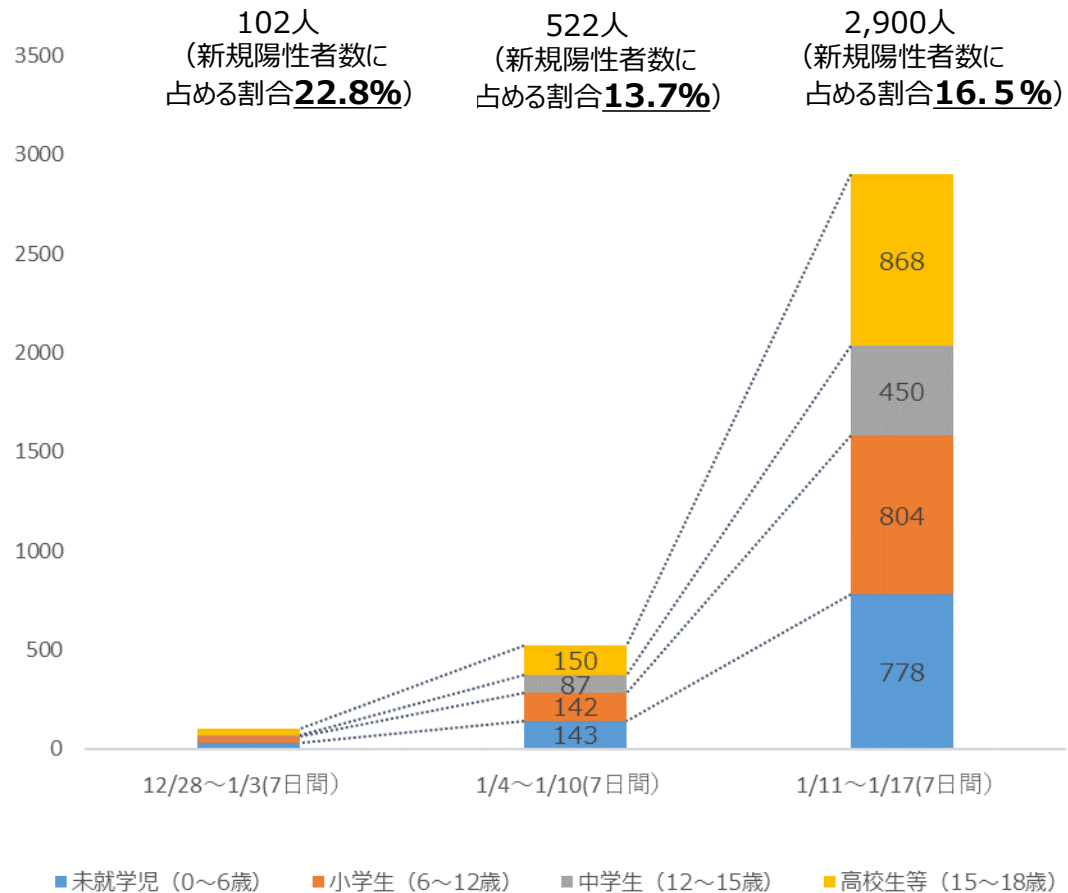
※エピソードについては、感染経路不明の陽性者のなかで、当該エピソードを有する人を抽出  
医療機関・高齢者施設等関連は、医療機関、高齢者施設、児童福祉施設クラスターの陽性者数を合算

# 第六波 10代以下の新規陽性者の状況（1月17日時点）

◆ 1月11日に学校が本格的に始業し、18歳以下新規陽性者数が全陽性者数に占める割合がやや増加。  
また、府立学校においても、1月11日からの1週間で臨時休業した学校数（のべ数）が75校となっている。

## ■第六波 18歳以下新規陽性者数の推移（12/28～1/17時点）

未就学児、小中学生、高校生等の新規陽性者数の推移



## ■府立学校（高校・支援学校 全176校）臨時休業・府立学校在籍の新規陽性者数

	12/28～1/3	1/4～1/10	1/11～1/17
臨時休業した学校数（のべ数）	1校	0校	75校
府立学校在籍の陽性者数（うち、教職員数）	30名 （うち 4名）	53名 （うち 7名）	485名 （うち 32名）

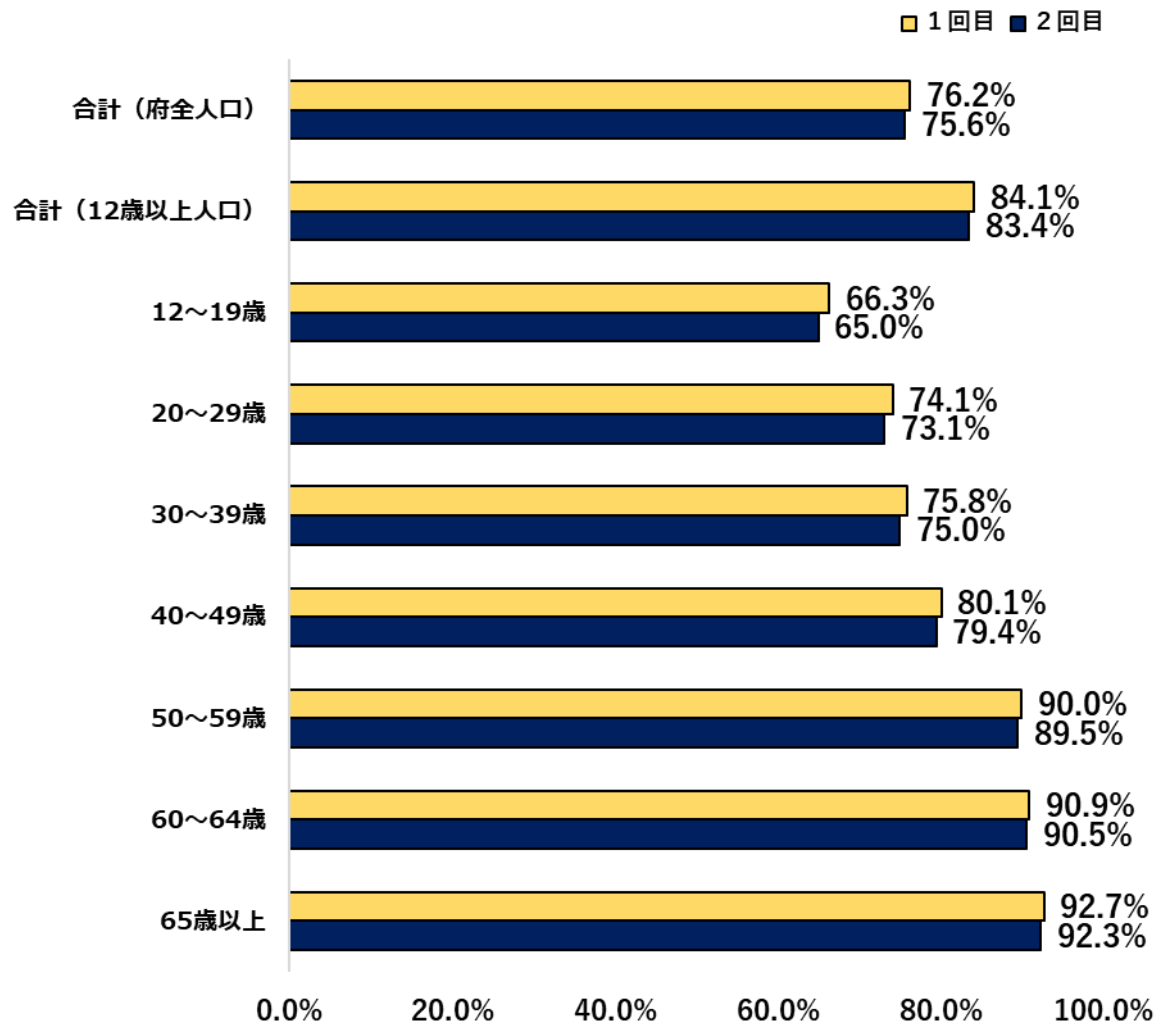
※HER-SYSより抽出

## 4 感染状況とワクチンの接種状況

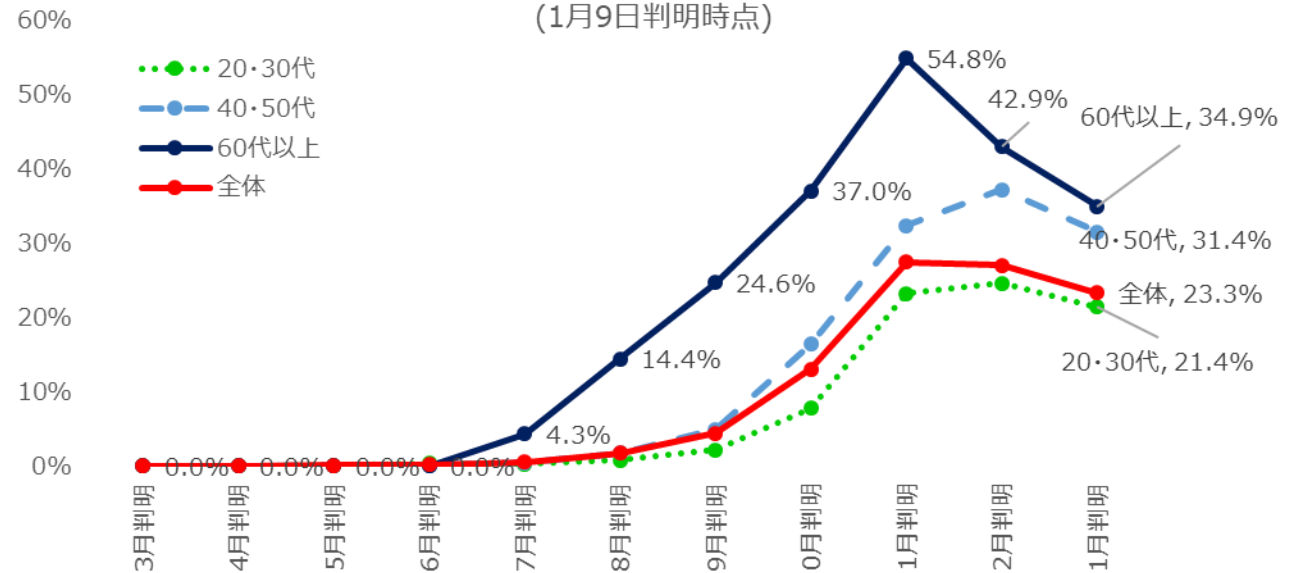
# 年齢別ワクチン接種率及び新規陽性者数

◆ 1月（1/1～1/9まで）に判明した新規陽性者のうち、2回接種後14日以降に陽性となった者は818名（23.3%）。

ワクチン接種状況



新規陽性者における2回接種後14日以降に発症した者の割合の推移（判明月別）  
（1月9日判明時点）



1月判明	新規陽性者数	2回接種後14日以降発症		接種なし・不明		その他 (1回接種済または2回接種後14日未満や発症日等不明)	
		陽性者数	割合	陽性者数	割合	陽性者数	割合
20・30代	1,812	387	21.4%	949	52.4%	465	25.7%
40・50代	738	232	31.4%	286	38.8%	219	29.7%
60代以上	350	122	34.9%	108	30.9%	119	34.0%
総計	3,517	818	23.3%	1,797	51.1%	889	25.3%

※1月陽性判明のうち、3回接種後に発症したものが13名あり。  
 ※陽性者のワクチン接種状況及び発症日は保健所による聞き取りやHER-SYSデータに基づく（1月9日判明時点）  
 ※無症状病原体保有者は報道提供日-1日を発症日とした。

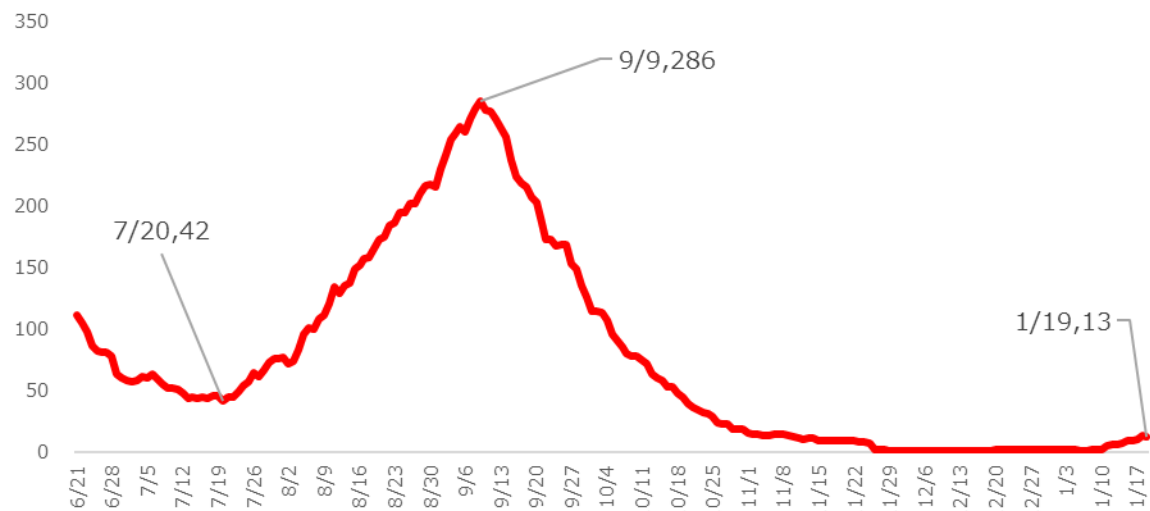
※ワクチン接種率（状況）：1月17日にVRSデータより算出した数値



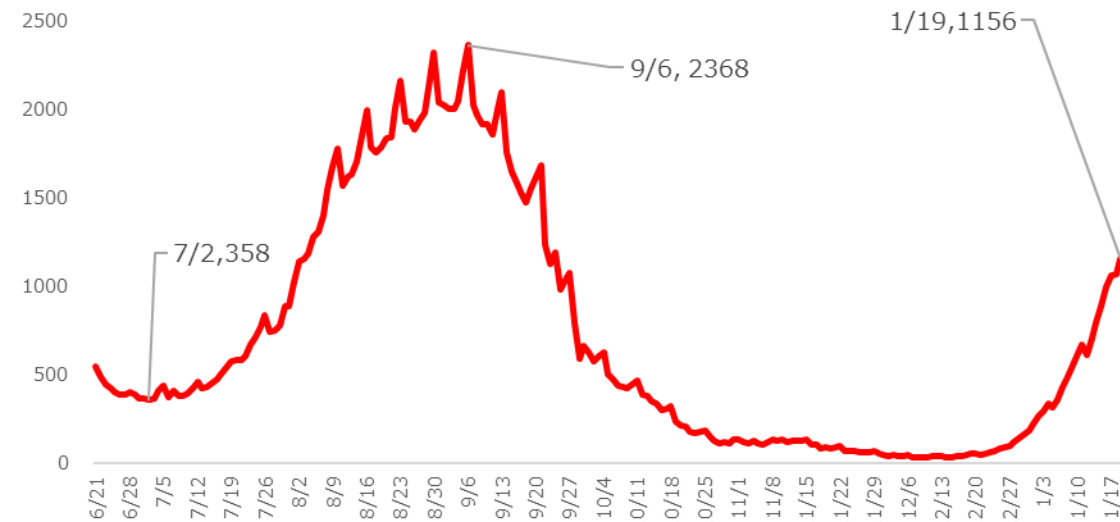
# 5 入院・療養状況

# 入院・療養者数（1月19日時点）

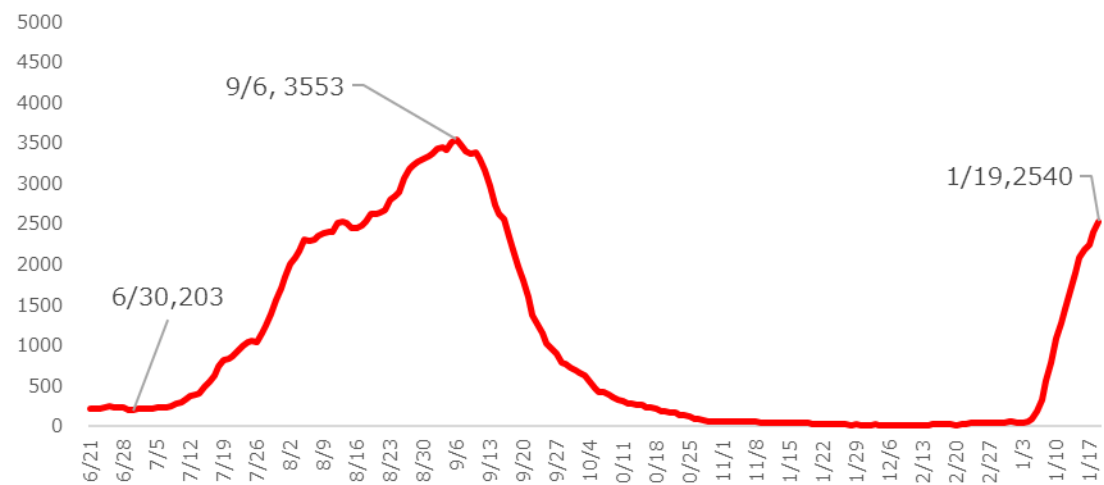
## 入院患者（重症）



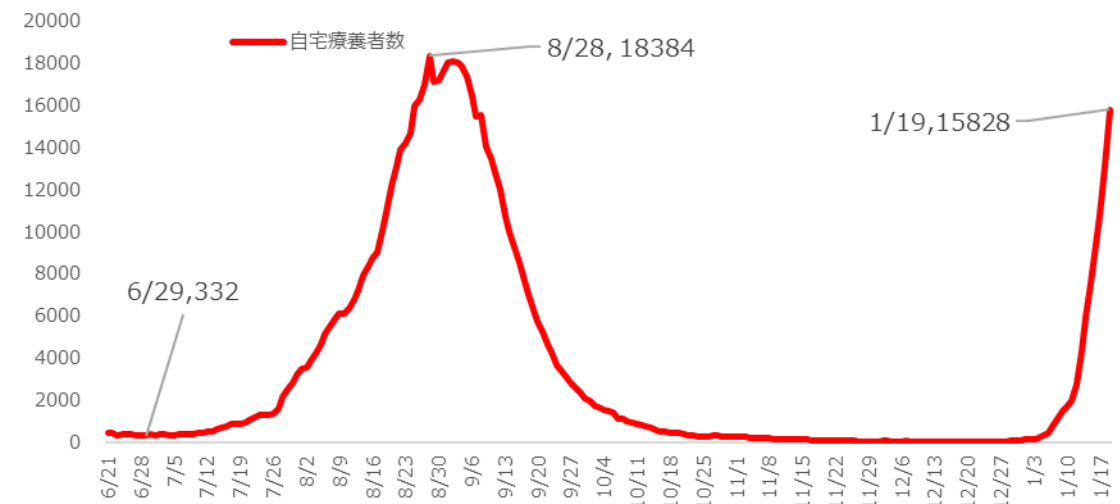
## 入院患者（軽症中等症）



## 宿泊療養者



## 自宅療養者



※上記以外に、入院療養等調整中が8,498人

# 入院・療養状況（1月19日時点）

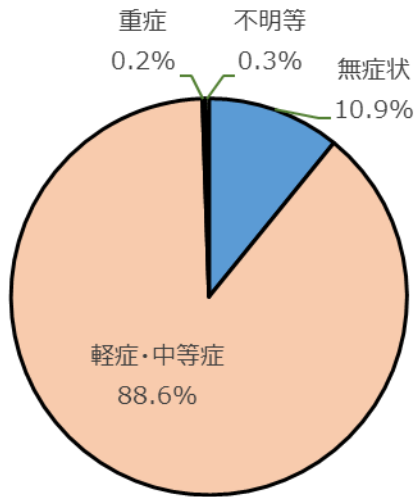
		全体病床	重症病床	軽症中等症病床	宿泊療養施設
確保計画	フェーズ1	－	170床	1,300床	800室
	フェーズ2	－	240床	2,050床	1,600室
	フェーズ3	－	330床	2,400床	2,400室
	フェーズ4	－	420床（非常事態）	2,700床	4,000室
	フェーズ5	－	610床（災害級非常事態）	3,100床（災害級非常事態）	6,000室
	フェーズ6	－	－	－	8,500室
	フェーズ7	－	－	－	10,000室（災害級非常事態）
確保数等		確保数3,734床	確保数612床	確保数3,122床	10,242室
入院・療養者数 ※別途、自宅療養 15,828人、 入院療養等調整中 8,498人		1,169人	13人	1,156人	2,540人
使用率		31.3% (1,169/3,734)	2.1% (13/612)	37.0% (1,156/3,122)	24.8% (2,540/10,242)
運用率		42.8% (1,169/2,732)	6.2% (13/211)	45.9% (1,156/2,521)	29.1% (2,540/8,739)

# 陽性判明時の患者全体の症状及び入院調整時の入院患者の症状

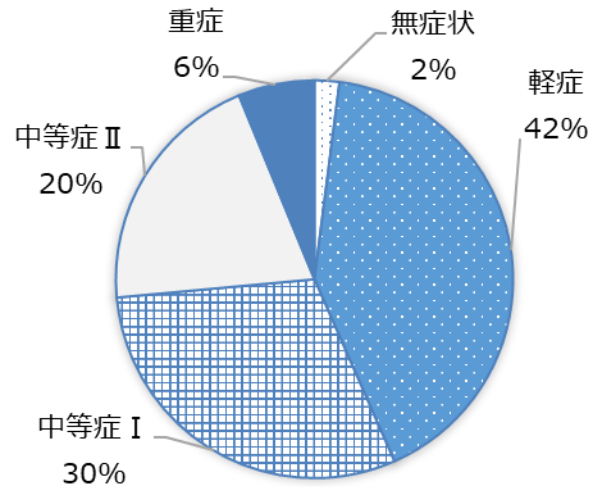
- ◆ 第六波における陽性判明時の症状は、第五波と同じく、ほぼ全員が無症状又は軽症・中等症。
- ◆ 第六波における入院調整時の患者の症状として、軽症・無症状が全体の74%と、第五波より高いが、酸素投与を要する中等症Ⅱ以上も一定割合発生。  
(第六波は現時点、30代以下が7割を占めていることや、入院調整時の症状であることに注意が必要)

## 第五波 (6.21-12.16)

陽性判明時の患者全体の症状



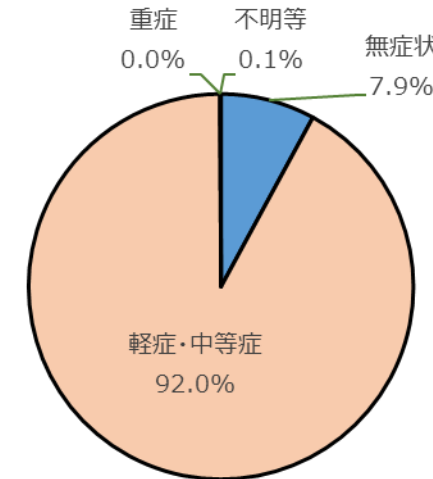
入院調整時の入院患者の症状



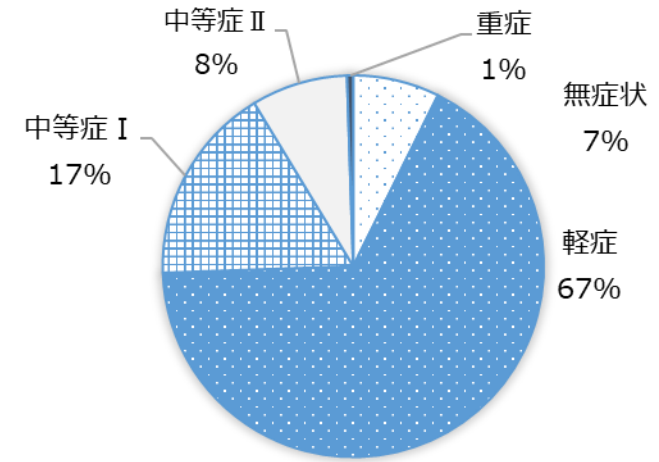
無症状	軽症	中等症Ⅰ	中等症Ⅱ	重症	合計
202	4137	3012	2025	621	9,997

## 第六波

陽性判明時の患者全体の症状  
(12/17~1/15)



入院調整時の入院患者の症状  
(1/5~1/17)



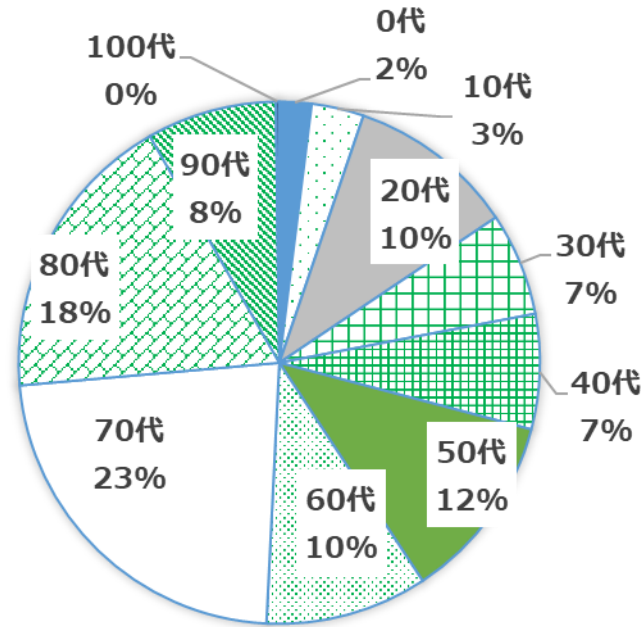
無症状	軽症	中等症Ⅰ	中等症Ⅱ	重症	合計
70	641	161	78	5	955

※入院調整時患者症状は入院調整時の患者の症状であり、入院後に症状が変化している可能性がある  
※「大阪府療養者情報システム (O-CIS)」のデータに基づく

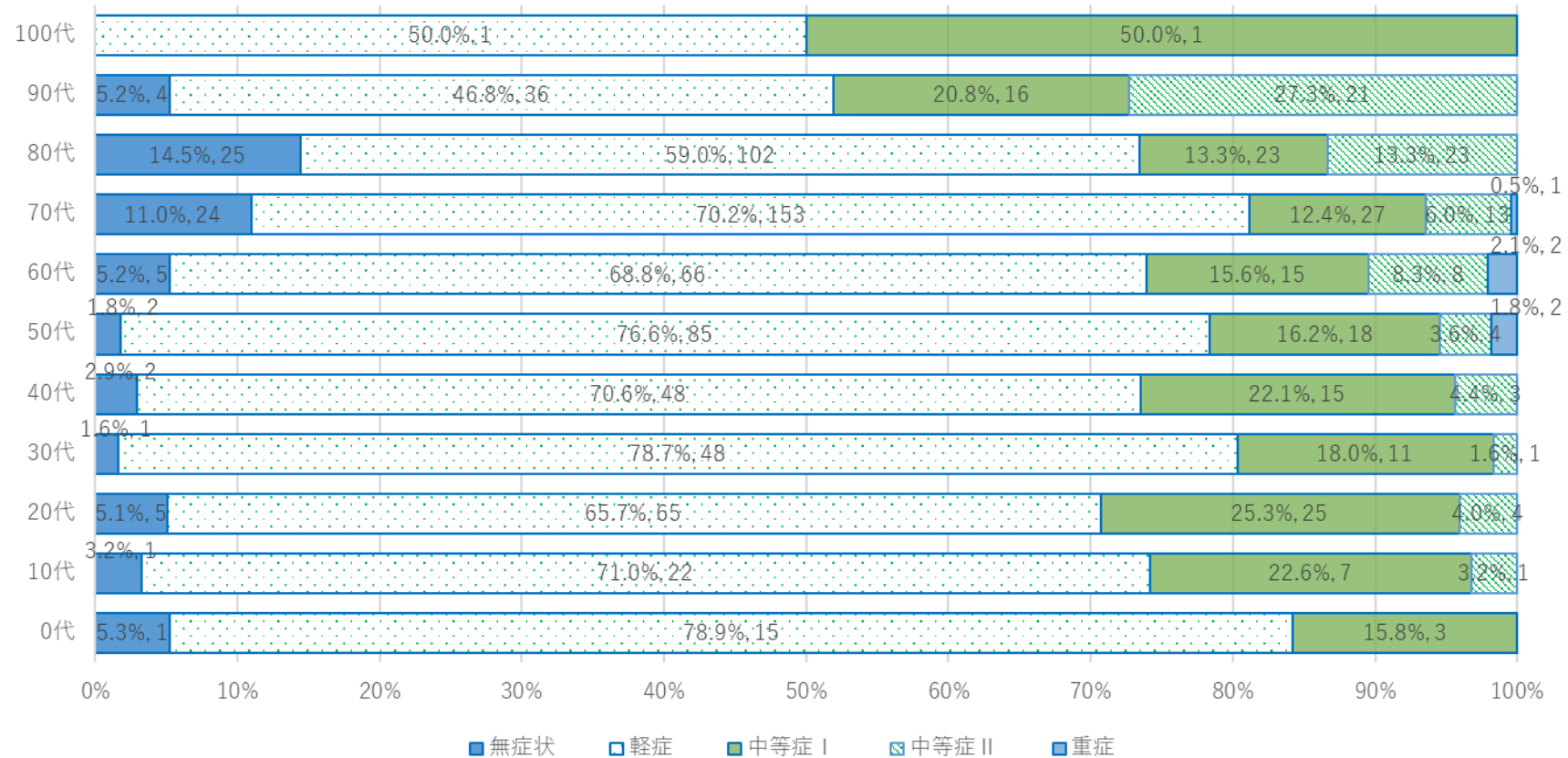
# 年代別入院患者割合と入院調整時症状

◆ 入院患者のうち、60代以上が全体の約6割。入院時の症状として、60代以上は中等症Ⅱの症状のある方が一定数確認。また、若年層でも中等症Ⅱの患者が確認されている。

第六波(1/5~1/17)入院時年代別割合



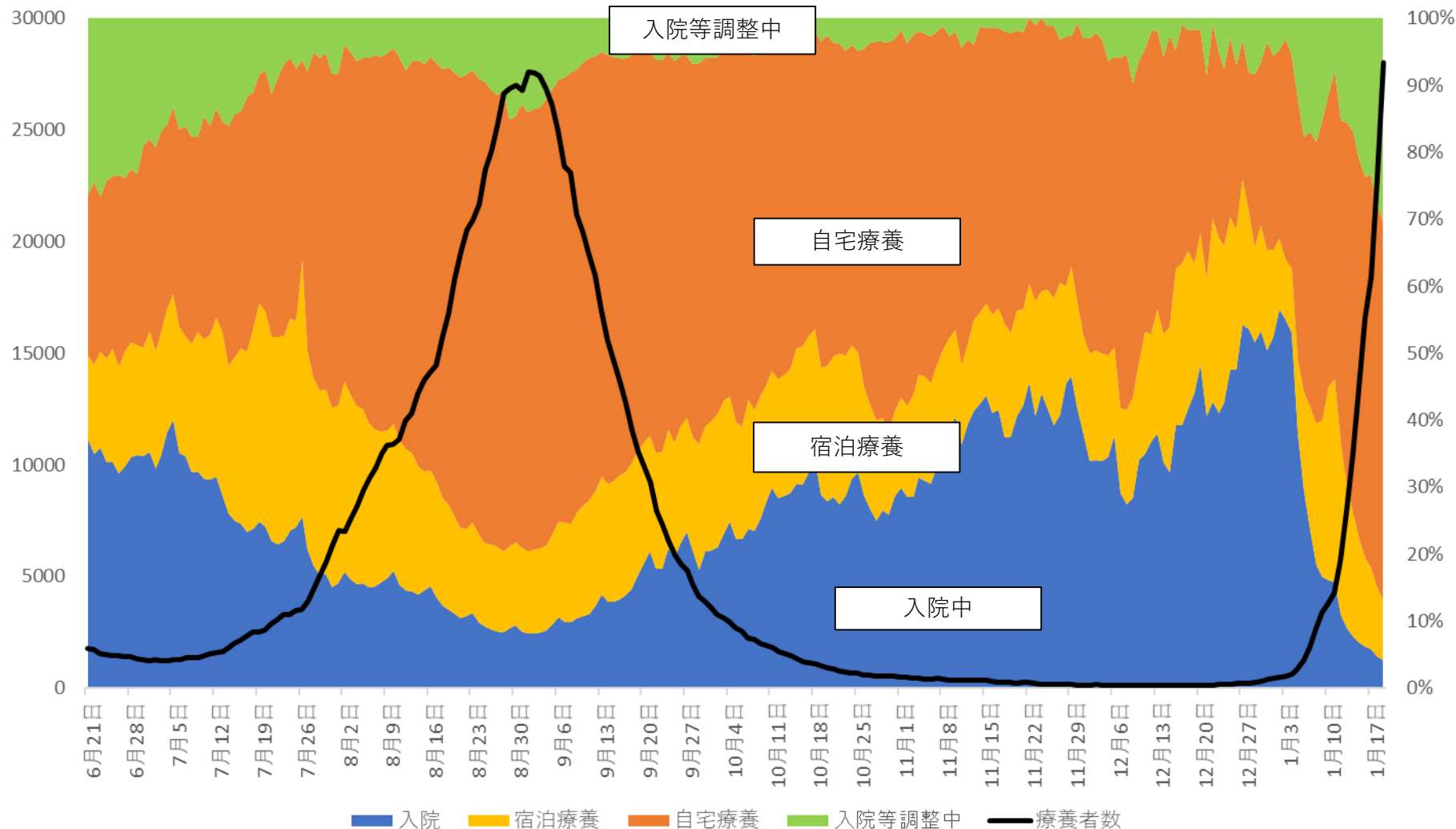
年代別入院時症状



※「大阪府療養者情報システム（O-CIS）」のデータに基づく

# 入院・療養状況（1月19日時点）

◆ 入院率が1月19日時点で4.2%。自宅療養の割合が急増。

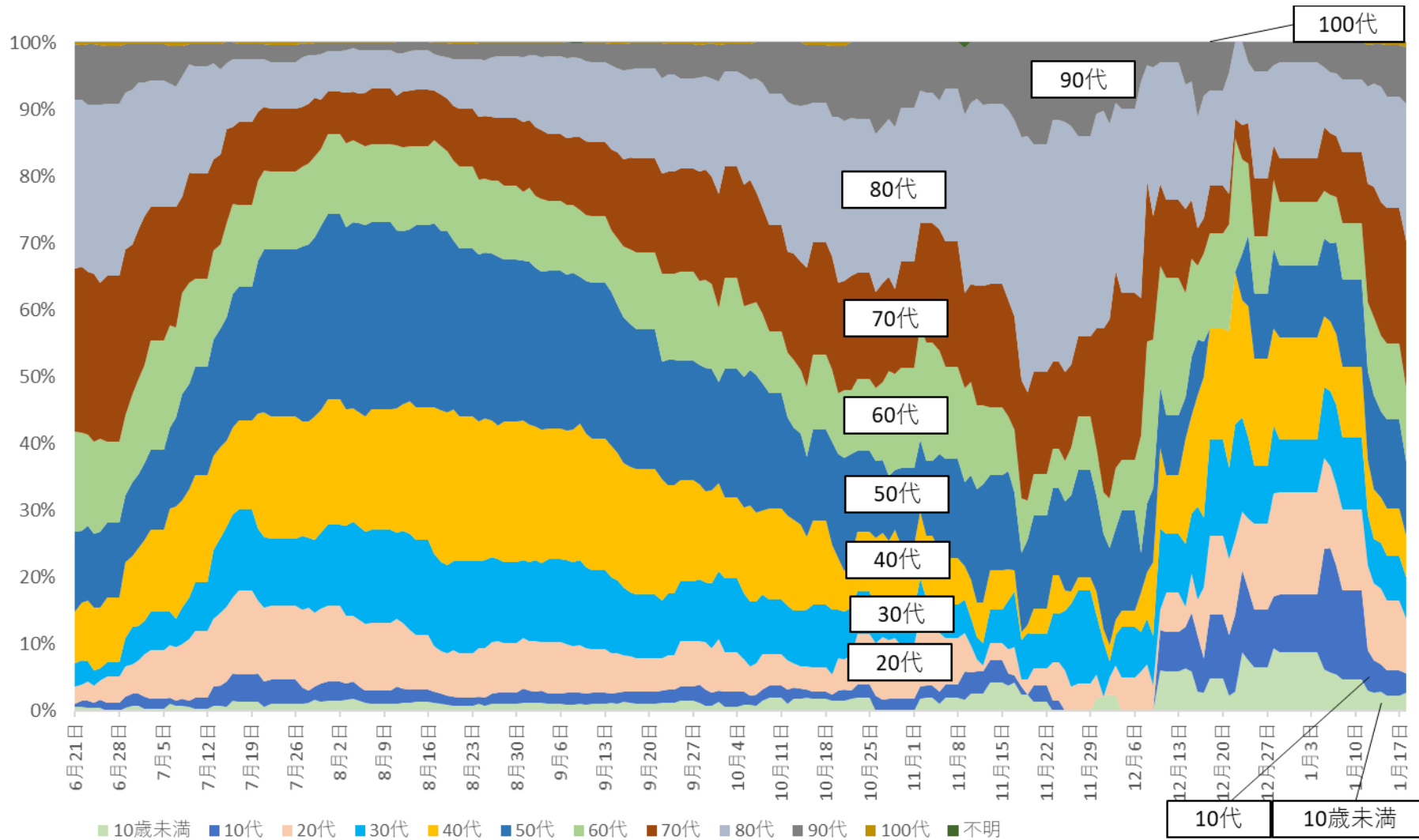


	1/5	1//12	1/19
入院等調整中	12.0%	15.2%	30.3%
自宅療養	39.0%	48.3%	56.5%
宿泊療養	10.9%	25.5%	9.1%
入院中	38.1%	10.9%	4.2%
療養者数	833人	5,723人	28,035人

※ 1月5日に患者の全員入院対応、1月7日に入院・宿泊療養対象を見直し

# 軽症中等症受入医療機関における入院患者数の年代別割合（1月18日時点）

◆ 1月11日時点で60代以上は35.5%であったが、18日時点で62.8%。



	1/11	1/18
100代	0.0%	0.7%
90代	5.5%	8.5%
80代	10.9%	20.6%
70代	10.6%	22.0%
60代	8.4%	11.0%
50代	13.1%	11.1%
40代	10.6%	6.2%
30代	10.6%	6.1%
20代	12.2%	8.2%
10代	13.3%	3.0%
10歳未満	4.7%	2.7%

60代以上	35.5%	62.8%
60代未満	64.5%	37.2%

※ 1月5日に患者の全員入院対応、1月7日に入院・宿泊療養対象を見直し

## 6 重症・死亡例のまとめ



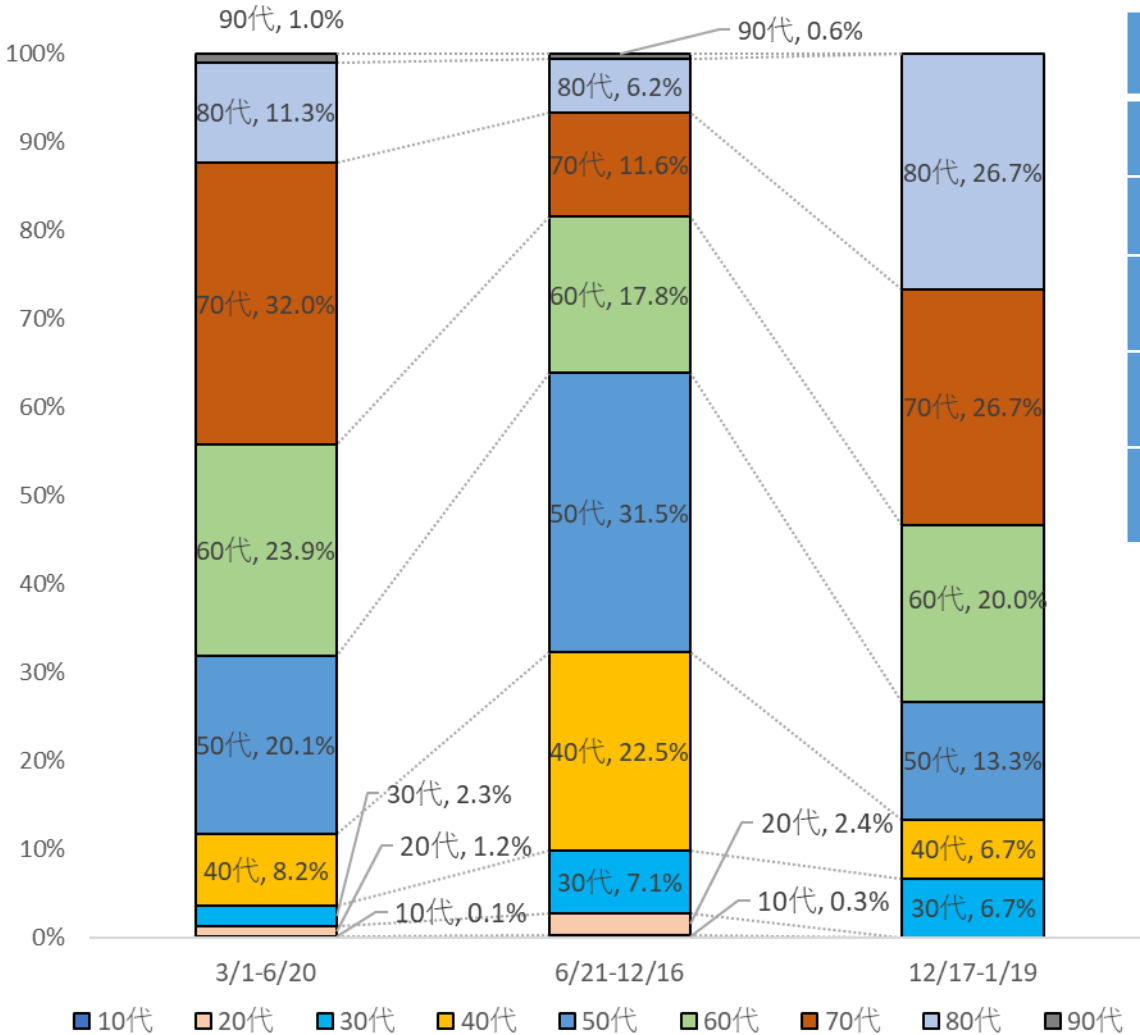
# 年代別新規重症者の内訳（公表日別）（1月19日時点）

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者（4/6～7/12）や他府県で受け入れている重症者（4/22～5/10）を含む。

## ◆ 第六波においては、現時点で15人中11人が60代以上。

※100代の新規重症者は0名

年代別新規重症者（公表日別）



	第四波 (R3.3/1～6/20)	第五波 (R3.6/21～12/16)	第六波 (R3.12/17～R4.1/19時点)
新規陽性者数累計	55,318人	100,891人	33,575人
新規重症者数	1,735人	1,024人	15人
30代以下	61人 (3.5%)	101人 (9.9%)	1人 (6.7%)
40・50代の割合	491人 (28.3%)	553人 (54.0%)	3人 (20.0%)
60代以上の割合	1,183人 (68.2%)	370人 (36.1%)	11人 (73.3%)

※第六波の各年代の割合は、1月19日時点までの新規重症者数に基づく。今後、新規重症者の推移により変動。

# 年代別重症化率及び死亡率の推移（令和4年1月16日時点）

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者（4/6～7/12）や他府県で受け入れている重症者（4/22～5/10）を含む。

重症化率	第一波 (R2.1/29-6/13)			第二波 (R2.6/14-10/9)			第三波 (R2.10/10-R3.2/28)			第四波 (R3.3/1-6/20)			第五波 (R3.6/21-12/16)			第六波（1/16時点） (R3.12/17-)		
	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率
19歳以下	79	1	1.3%	839	0	0.0%	3704	1	0.0%	6629	2	0.0%	22424	3	<b>0.0%</b>	4093	0	<b>0.0%</b>
20・30代	654	7	1.1%	4420	3	0.1%	11733	16	0.1%	19778	61	0.3%	44077	99	<b>0.2%</b>	9916	1	<b>0.01%</b>
40・50代	564	36	6.4%	2207	52	2.4%	9845	184	1.9%	15845	494	3.1%	26463	554	<b>2.1%</b>	3916	1	<b>0.03%</b>
60代以上	489	103	21.1%	1805	177	9.8%	10782	947	8.8%	12950	1200	9.3%	7821	368	<b>4.7%</b>	1587	7	<b>0.4%</b>
総計	1786	147	8.2%	9271	232	2.5%	36064	1148	3.2%	55318	1757	3.2%	100891	1024	<b>1.0%</b>	19530	9	<b>0.05%</b>

死亡率	第一波 (R2.1/29-6/13)			第二波 (R2.6/14-10/9)			第三波 (R2.10/10-R3.2/28)			第四波 (R3.3/1-6/20)			第五波 (R3.6/21-12/16)			第六波（1/16時点） (R3.12/17-)		
	新規陽性者数	死亡者数	死亡率	新規陽性者数	死亡者数	死亡率	新規陽性者数	死亡者数	死亡率	新規陽性者数	死亡者数	死亡率	新規陽性者数	死亡者数	死亡率	新規陽性者数	死亡者数	死亡率
19歳以下	79	0	0.0%	839	0	0.0%	3704	0	0.0%	6629	0	0.0%	22424	1	<b>0.0%</b>	4093	0	<b>0.0%</b>
20・30代	654	0	0.0%	4420	0	0.0%	11733	1	0.0%	19778	7	0.0%	44077	4	<b>0.0%</b>	9916	0	<b>0.0%</b>
40・50代	564	6	1.1%	2207	4	0.2%	9845	17	0.2%	15845	88	0.6%	26464	63	<b>0.2%</b>	3916	0	<b>0.0%</b>
60代以上	489	81	16.6%	1805	138	7.6%	10782	920	8.5%	12950	1444	11.2%	7820	290	<b>3.7%</b>	1587	5	<b>0.3%</b>
総計	1786	87	4.9%	9271	142	1.5%	36064	938	2.6%	55318	1539	2.8%	100891	358	<b>0.4%</b>	19530	5	<b>0.03%</b>

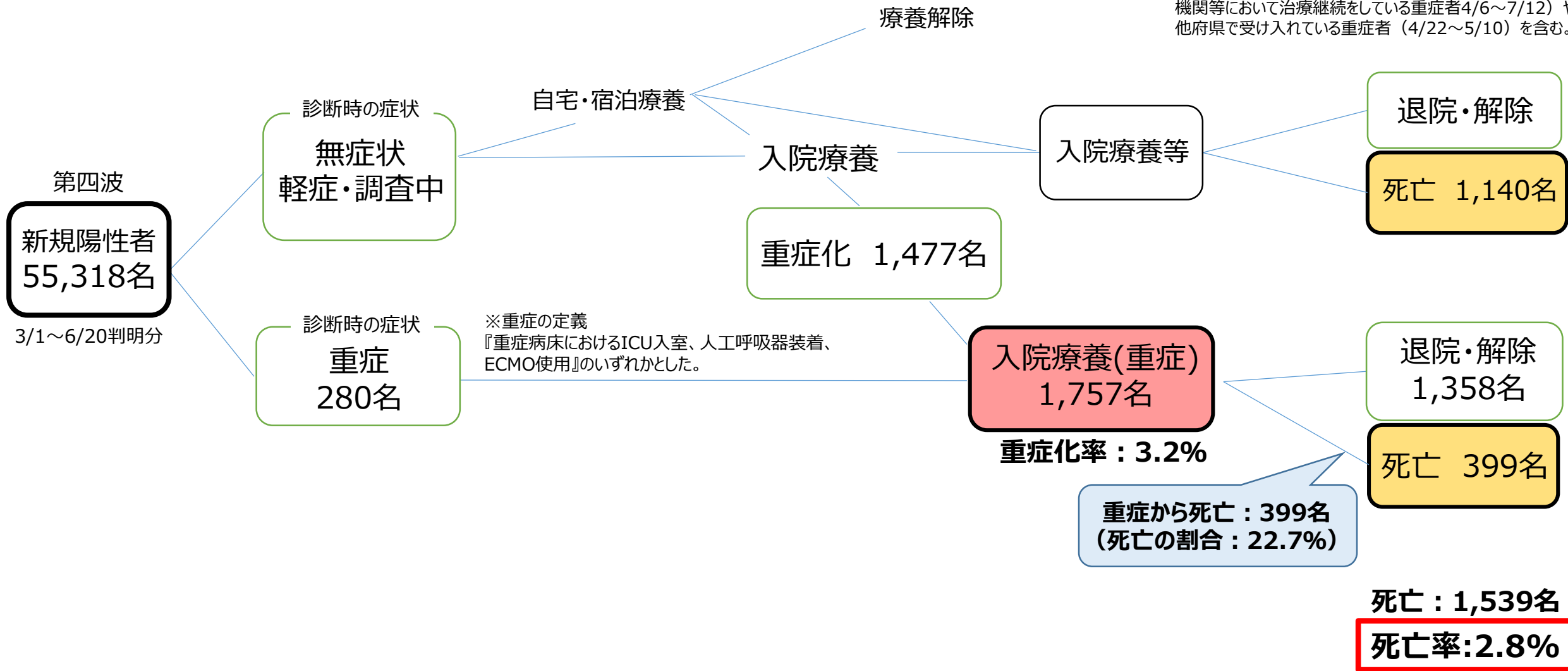
※死亡率：新規陽性者数に占める死亡者の割合。

※重症化率及び死亡率は1月16日判明時点までの重症及び死亡者数に基づく。今後、重症及び死亡者数・新規陽性者数の推移により変動

# 【第四波】重症及び死亡例のまとめ（令和3年12月12日時点）

※死亡率：新規陽性者に占める死亡者の割合  
※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者(4/6～7/12)や他府県で受け入れている重症者(4/22～5/10)を含む。

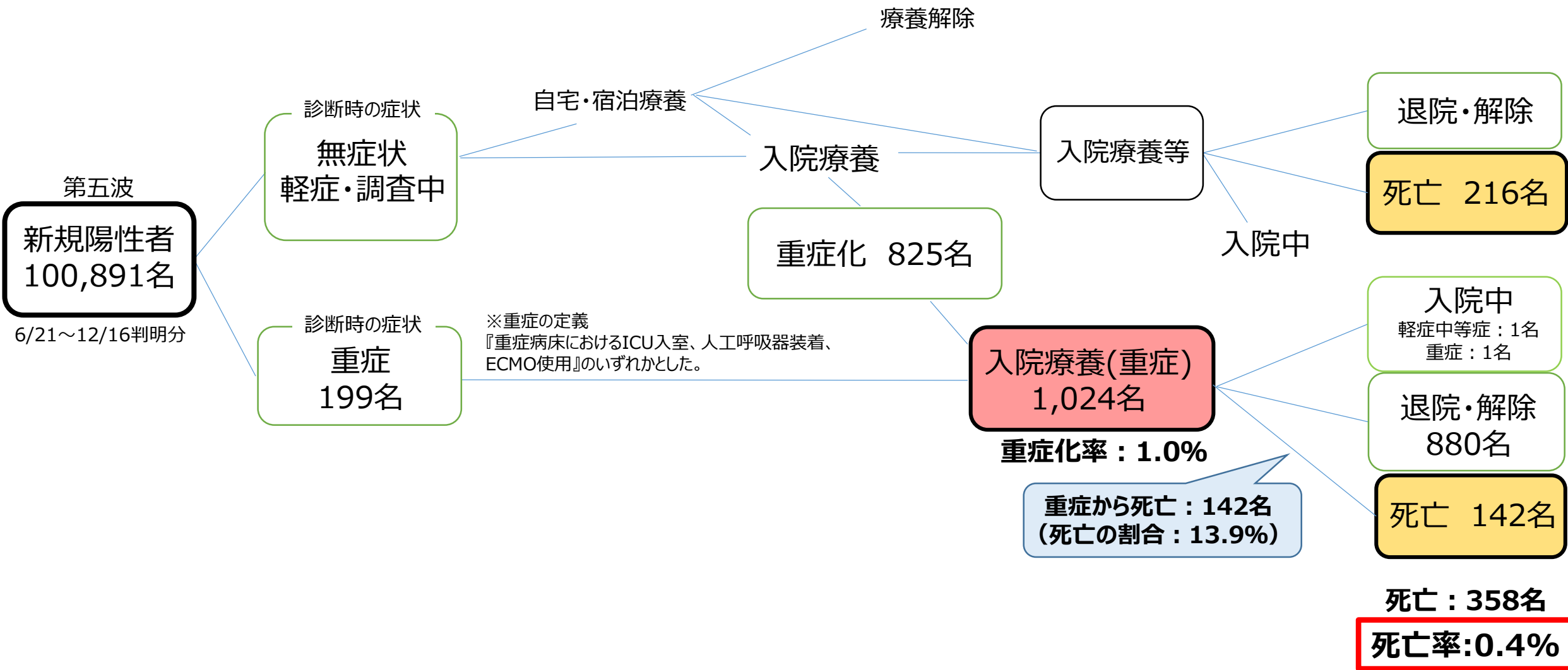
## 重症及び死亡例の経過



# 【第五波】重症及び死亡例のまとめ（令和4年1月16日判明時点）

※死亡率：新規陽性者に占める死亡者の割合

## 重症及び死亡例の経過

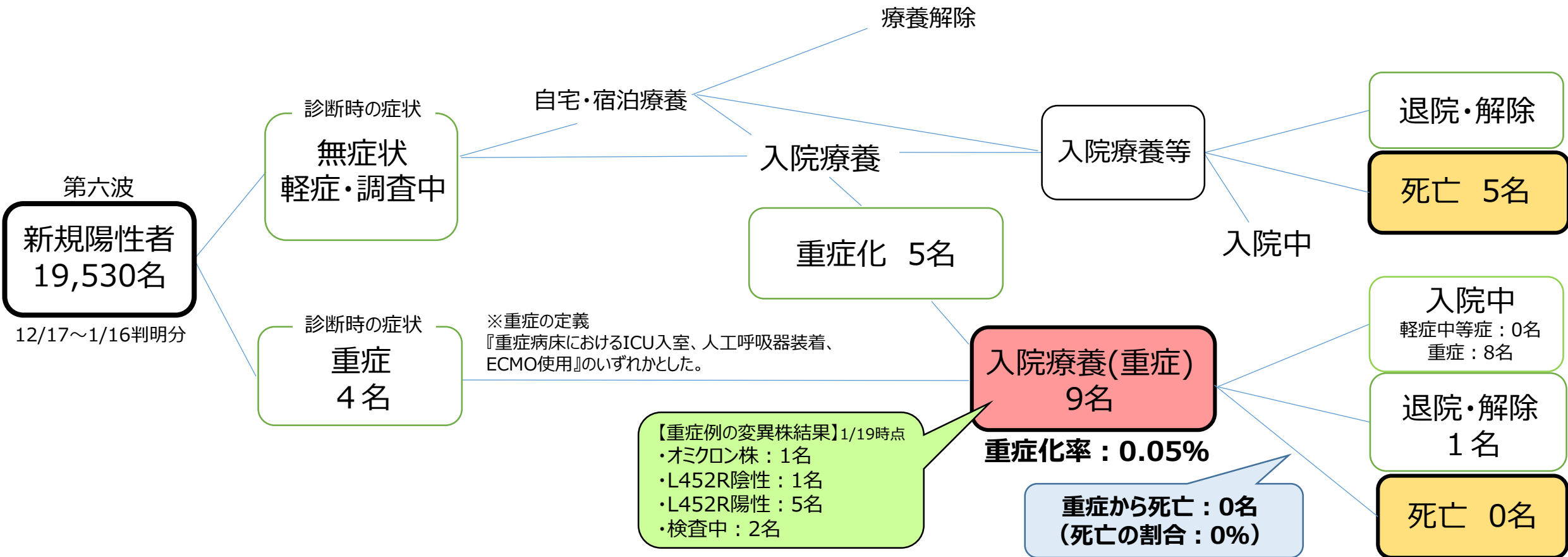


※重症率及び死亡率は1月16日判明時点までの重症及び死亡者数に基づく。今後、重症及び死亡者数・新規陽性者数の推移により変動

# 【第六波】重症及び死亡例のまとめ（令和4年1月16日判明時点）

※死亡率：新規陽性者に占める死亡者の割合

## 重症及び死亡例の経過



## 全国と大阪府の陽性者数と死亡者数（死亡率）の比較

2022/1/16判明時点

	累計 陽性者数	第一波	第二波	第三波	第四波	第五波	第六波	死亡者数 (死亡率)	第一波	第二波	第三波	第四波	第五波	第六波
		2020年 6/13まで	6/14～ 10/9	10/10～ 2/28	3/1～ 6/20	6/21～ 12/16	12/17～ 1/16		2020年 6/13まで	6/14～ 10/9	10/10～ 2/28	3/1～ 6/20	6/21～ 12/16	12/17～ 1/16
大阪府	222,860	1,786	9,271	36,064	55,318	100,891	19,530	3,069 ( 1.4% )	87 ( 4.9% )	142 ( 1.5% )	938 ( 2.6% )	1,539 ( 2.8% )	358 ( 0.4% )	5 ( 0.2% )
全国	1,845,274	17,179	70,012	343,342	350,398	943,478	120,865	18,423 ( 1.0% )	925 ( 5.4% )	698 ( 1.0% )	6,262 ( 1.8% )	6,510 ( 1.9% )	3,973 ( 0.4% )	55 ( 0.3% )

【死亡例の変異株結果】1/19時点  
・オミクロン株：1名  
・検査不可(判定不能含む)：2名  
・初発患者がL452R陽性のため  
検査未実施：2名

死亡：5名  
**死亡率：0.03%**

※重症率及び死亡率は1月16日判明時点までの重症及び死亡者数に基づく。今後、重症及び死亡者数・新規陽性者数の推移により変動

# 【第六波】重症及び死亡例のまとめ（令和4年1月16日判明時点）

◆ 現時点では、事例数が少ないことから、統計的な分析が困難。

## 【重症例の変異株結果とワクチン接種状況】

(変異株結果は1/19時点)

	合計	ワクチン接種状況		
		2回接種後 14日以降発症	接種なし・不明	その他 (1回接種済または2回接種後14 日未満や発症日等不明)
オミクロン株	1	1		
L452R陰性	1		1	
L452R陽性	5	1	2	2
検査中	2		1	1
総計	9	2	4	3

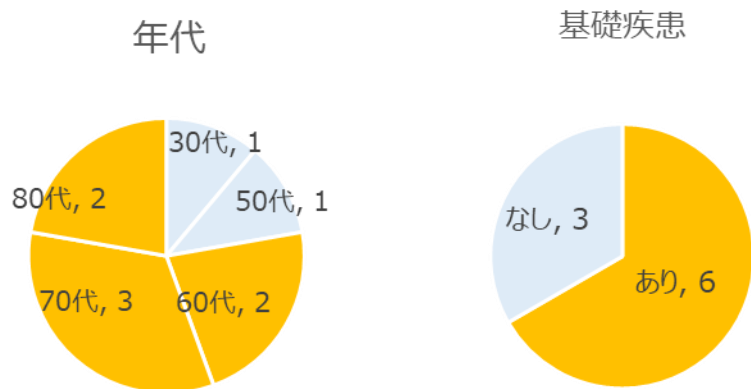
## 【死亡例の変異株結果とワクチン接種状況】

(変異株結果は1/19時点)

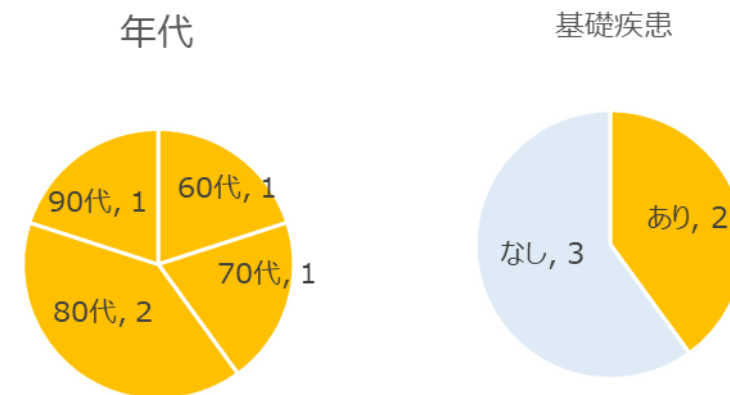
	合計	ワクチン接種状況		
		2回接種後 14日以降発症	接種なし・不明	その他 (1回接種済または2回接種後14 日未満や発症日等不明)
オミクロン株	1	1		
検査不可※1	2		2	
その他※2	2		1	1
総計	5	1	3	1

※1：判定不能含む。 ※2：初発患者がL452R陽性のため検査未実施：2名

## 【重症例の年代・基礎疾患】



## 【死亡例の年代・基礎疾患】



# 7 感染拡大に伴う取組み等

# オミクロン株感染拡大を踏まえたさらなる保健所業務の重点化（令和4年1月18日）

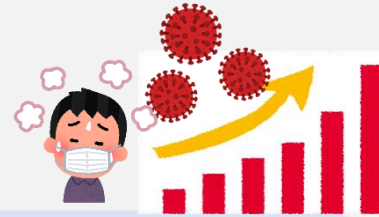
項目		フェーズ3 【府内新規陽性者数】概ね2000人/日以上	フェーズ4 【府内新規陽性者数】概ね4000人/日以上
		令和3年9月28日本部会議決定	◎項目：さらなる重点化項目
療養決定	①ファーストタッチ・療養方針決定	○ファーストタッチを最優先して実施 ○聴取した病状等に基づき療養方針決定	○疫学調査（重点化）は療養決定後に実施
調査関連	②陽性者数の把握	○医療機関によるHER-SYS入力 FAX発生届については保健所がHER-SYS入力 ○入力件数（陽性者数）の増加に応じて保健所入力要員を増員して対応	
	③濃厚接触者特定・検査の実施	○重症化リスクの高い施設（高齢者施設・障がい児者施設）は保健所が調査、特定し検査実施  ○陽性者の同居家族等は診療・検査医療機関で検査勧奨 ○一般事業所・学校等については施設の協力のもと、リストアップし、保健所と共有の上、濃厚接触者等の検体回収を実施	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>◎同居家族等は診療・検査医療機関で検査勧奨し、自主的に検査実施</p> <p>◎同居家族以外の濃厚接触の可能性のある者については、自主的に健康観察、自宅待機、症状がある場合は診療・検査医療機関を受診</p> <p>○学校・児童関連施設については、施設が主体的に接触状況等を確認の上、濃厚接触の可能性のある者を特定し、保健所と共有、濃厚接触者等の検体回収を実施</p> <p>◎一般事業所等については、事業者において接触状況等を確認の上、濃厚接触の可能性のある従業員を特定し、自宅待機・検査受検勧奨等を実施</p> <p>※かかりつけ医のない者は新型コロナ受診相談センターにおいて検査案内</p> </div>
健康観察	④自宅療養者の健康観察	○重症化リスクの高い者には保健所から能動的な健康観察を実施 ○重症化リスクの高い者以外は健康観察アプリ（MY HER-SYS）の活用や配食サービスによる安否確認を行った上で受動化  ○病状が確認できない者については保健所から能動的な健康観察を実施	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>◎「自宅待機SOS」（☎0570-055221）を周知し健康不安があった場合には自宅療養者が自ら連絡する</p> <p>◎自宅療養者への診療を行う（「自宅療養者支援サイト」に掲載）医療機関の活用</p> </div>





# 大阪府民の 皆様へ

新型コロナウイルス感染症が急拡大しています！  
感染防止対策を徹底するとともに、  
体調の変化等があれば、速やかにご相談ください。



## 感染の疑いや、陽性者と濃厚接触の可能性、後遺症の症状がある場合

- ・かかりつけ医がない、夜間・休日で受診できる医療機関がない
- ・陽性者と濃厚接触の可能性があり、検査を受けたい
- ・療養解除後も後遺症に悩んでいる



新型コロナ  
受診相談センター  
全日24時間受付

06-7166-9911 (8時～21時)  
050-3531-5598 (21時～翌8時)

## 陽性判明後 自宅待機中や、 自宅療養中の場合

- ・陽性判明日から2日経過しても保健所から連絡がない
- ・夜間・休日に体調悪化し、健康相談（医療機関を受診）したい



## 自宅待機SOS

(自宅待機者等24時間緊急サポートセンター)  
全日24時間受付

コ コ ニ ツ ー フ (心)  
0 5 7 0 - 0 5 5 2 2 1

## 一般的な健康相談や、 その他の相談

- ・新型コロナに関する健康相談やその他の相談をしたい



## 府民向け相談窓口

全日9時～18時受付

0 6 - 6 9 4 4 - 8 1 9 7